

# 地方独立行政法人大阪産業技術研究所

## 令和4事業年度にかかる業務の実績に関する報告書

### 添付資料

添付資料1	ご利用に関する調査報告書	1
添付資料2	知的財産出願・保護一覧	17
添付資料3	研究テーマ一覧	18
添付資料4	レディメード研修、オーダーメード研修の実績	36
添付資料5	大阪産業技術研究所が主催したセミナー等	37
添付資料6	企業支援成果事例一覧	39
添付資料7	出展展示会一覧	40
添付資料8	論文発表一覧	41
添付資料9	行政機関・金融機関等との連携事業	48
添付資料10	先進技術スタートアップ事業	50
添付資料11	産業技術支援フェア in KANSAI	51
添付資料12	グリーンナノフォーラム	67
添付資料13	大阪公立大学との連携事業	68
添付資料14	自主企画研究会における活動実績	69
添付資料15	導入機器一覧	70
添付資料16	職員研修一覧	71
添付資料17	受賞等一覧	72
添付資料18	B C P 訓練・研修	73



令和 4 年度

地方独立行政法人  
大阪産業技術研究所

# ご利用に関する調査 報 告 書



# はじめに

この調査は、（地独）大阪産業技術研究所（以下、大阪技術研）を日ごろからご利用いただいている皆様に、ご利用の満足度や効果、ご意見・ご要望をお伺いすることにより、当研究所運営の改善策を検討し、より良いサービスを提供するために行ったものです。

## （1）調査の概要

- ◆ 調査期間： 令和 5 年 1 月 30 日から令和 5 年 2 月 10 日
- ◆ 調査対象： 令和 4 年 1 月 1 日から令和 4 年 12 月 31 日までの期間に大阪技術研を 1 回以上ご利用された方のうち、利用者登録において電子メールアドレスの登録がある方
- ◆ 調査方法： 大阪技術研より調査対象者の方に電子メールにて調査を依頼。アンケート回答用の Web ページにアクセスして頂き、回答内容を入力して頂く。
- ◆ 対象者・回答数：対象者数：3,544 名(※) 回答数：1,021 名 （回答率 28.8%）  
(※)電子メール不着数 143 名を除く

## （2）調査内容

- ① 回答者の所属する事業所の概要（所在地域、資本金、従業員数）
- ② 利用目的と満足度及び不満点
- ③ 利用効果
- ④ 大阪技術研へのご意見・ご要望



# 調査結果

## 1. 回答者が所属している企業の概要

### 1-1 所在地域

回答者が所属している企業（事業所）の所在地域は、大阪府内 695 名（68.5%）、近隣 5 府県内（滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県）が 229 名（22.6%）、近隣 5 府県以外 91 名（9.0%）でした。（図 1）

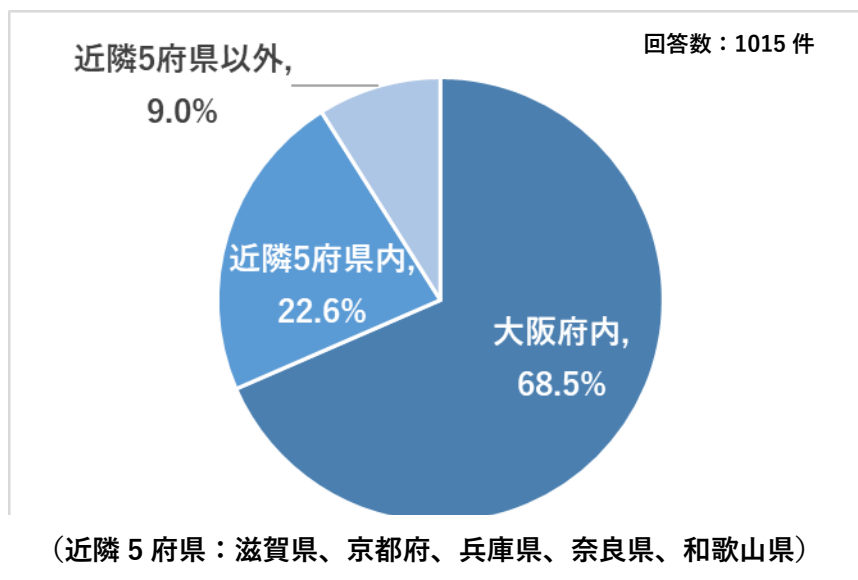


図 1 回答者が所属している企業（事業所）の所在地域

## 1-2 企業規模（資本金、従業員数）

回答者の所属する企業の企業規模は、「資本金 3 億円以下または従業員数 300 人以下」の企業（製造業の場合は中小企業に分類）が 691 社（69.9%）、「資本金 3 億円超かつ従業員数 301 人以上」の企業（製造業の場合は大企業に分類）が 298 社（30.1%）という割合でした。（図 2）

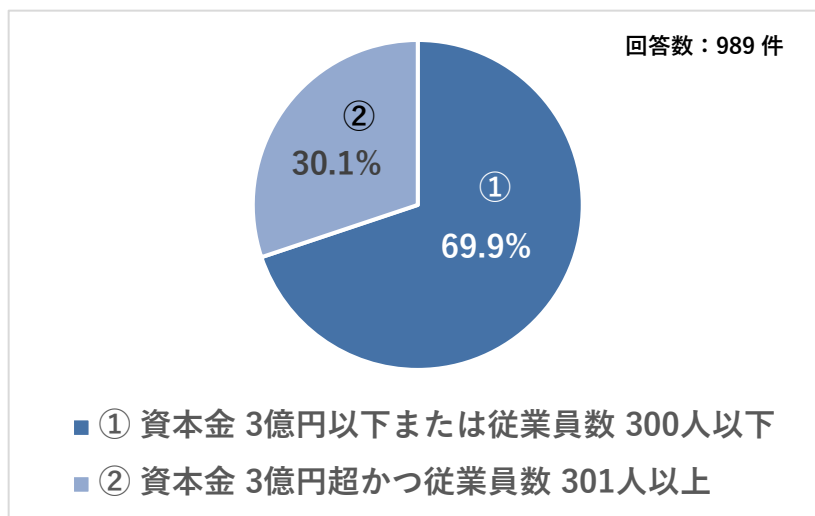


図 2 企業規模

また、資本金と従業員数の内訳は、図 3 に示すとおり、「資本金 3 億円超かつ従業員数 301 人以上」の企業が 298 社（30.1%）と最も多く、次いで「資本金 5,000 万円未満かつ従業員数 51～100 人」が 81 社（8.2%）、「資本金 5,000 万円～1 億円未満かつ従業員数 101～300 人」が 80 社（8.1%）の順でした。

（図中の数字は回答者数） 回答数：989 件

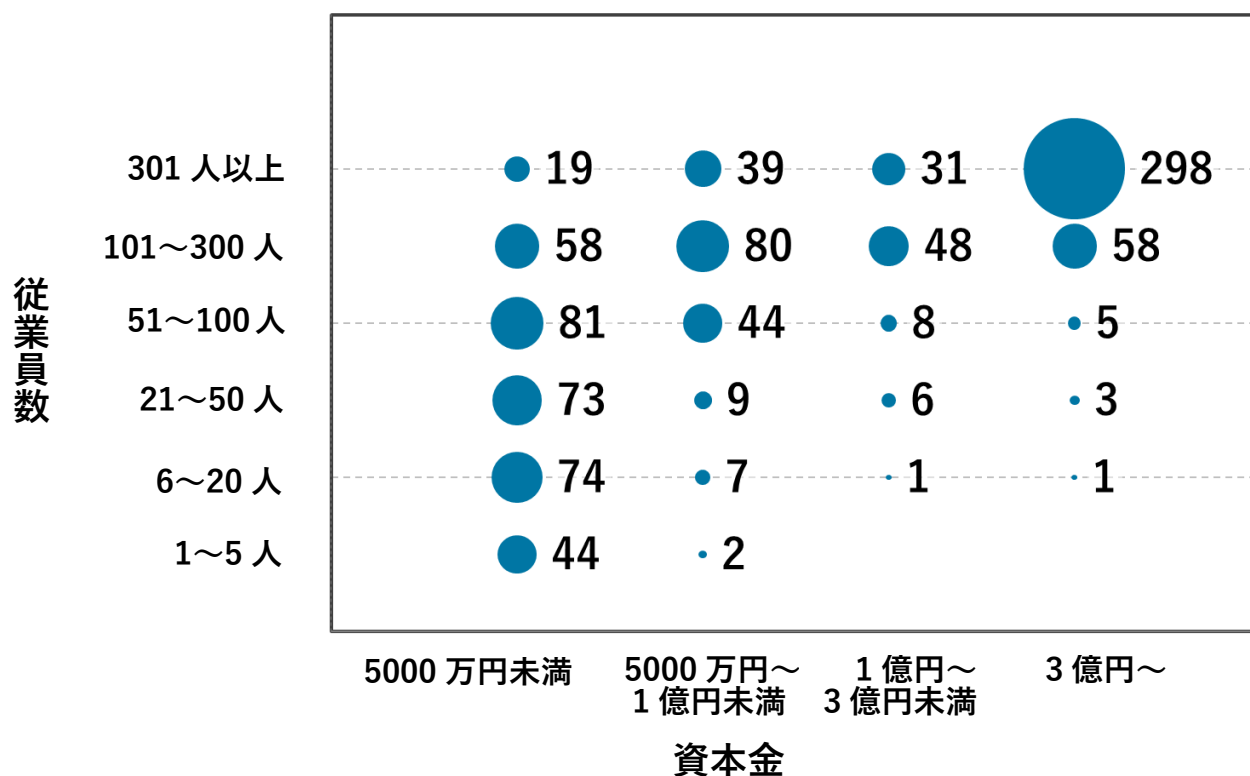


図 3 従業員数と資本金

## 2. 大阪産業技術研究所を知ったきっかけ

大阪技術研をどのようなきっかけで知ったかについてお伺いしたところ、1021 名から回答がありました。（図 4）

その内訳は、「社内での案内・紹介」が 533 件、「インターネット検索」が 227 件と、上位 2 つのこれらの理由で全体の 74%を占めました。

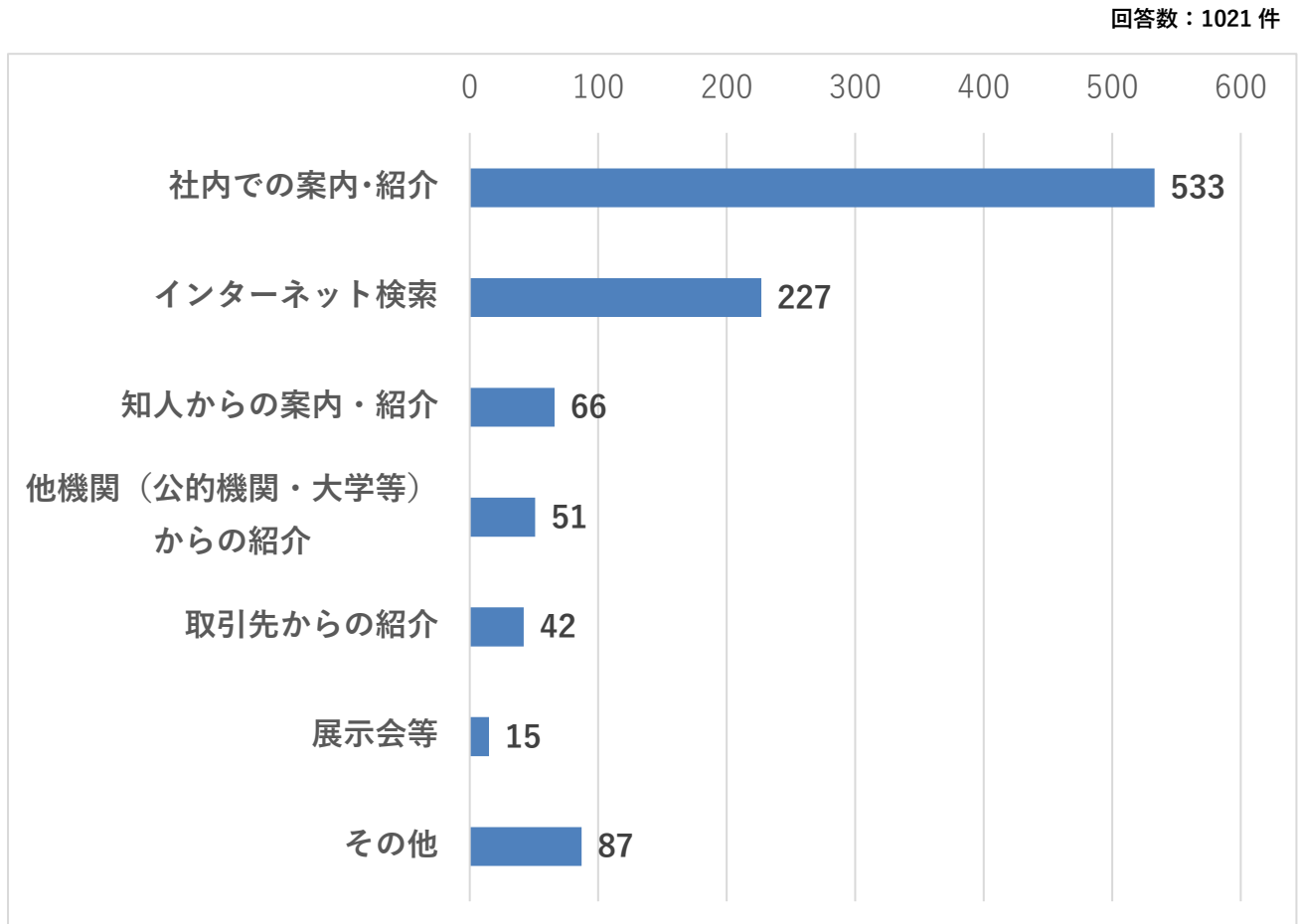


図 4 大阪技術研を知ったきっかけ

### 3. 利用目的と満足度及び満足点・不満点

#### 3-1 大阪技術研の利用目的

大阪技術研の利用目的についてお伺いしたところ、1021 名から 1363 件の回答（複数選択）がありました。（図 5）

その内訳は、「製品の開発、改良、評価」が 788 件、「製品のクレーム対策（不良品、製造トラブルの原因究明等）」が 281 件、上位 2 つの理由が全体の 78%を占めました。

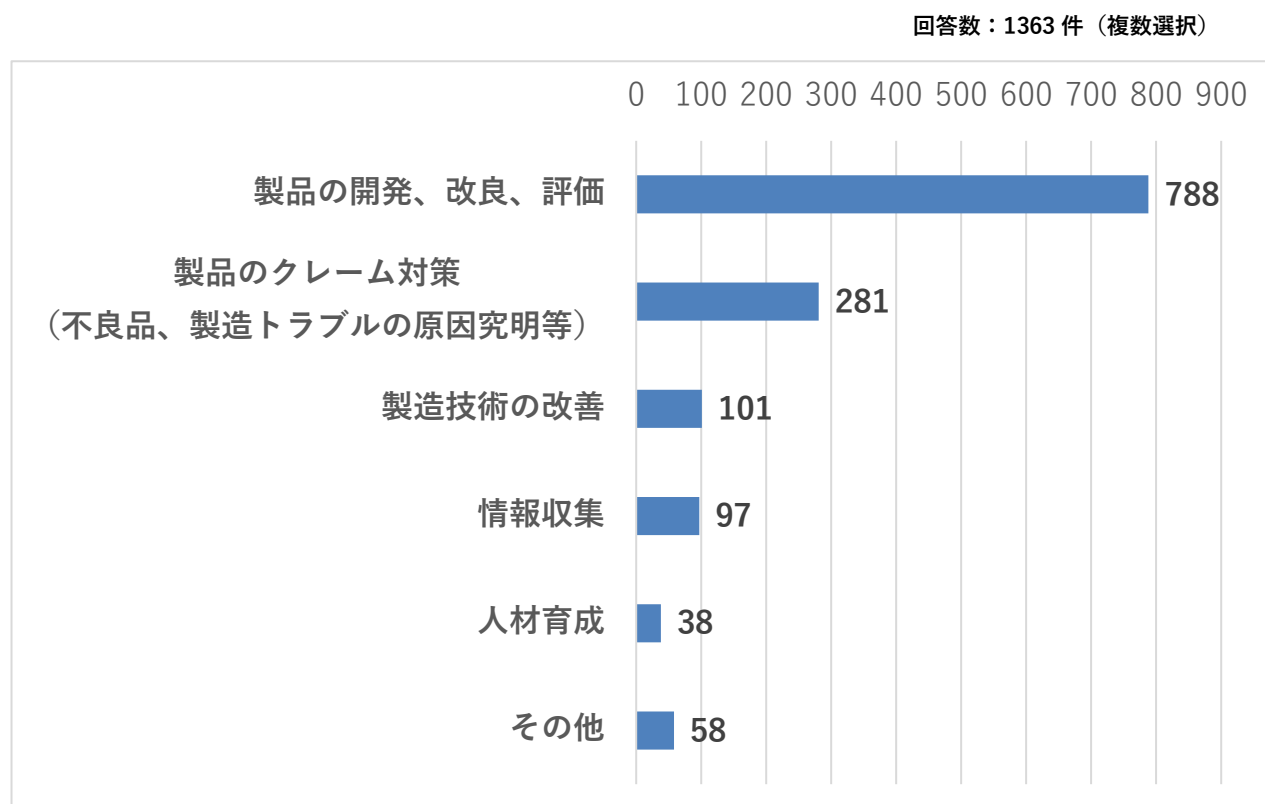


図 5 大阪技術研の利用目的

### 3-2 大阪技術研のご利用における満足度

回答数：1,021 件

大阪技術研をご利用時における満足度の割合は、「満足」が 612 件(59.9%)、「おおむね満足」が 386 件(37.8%)、「やや不満」が 20 件(2.0%)、「不満」が 3 件(0.3%)でした。「満足」と「おおむね満足」の割合を合わせると 97.7%となりました。(図 6)

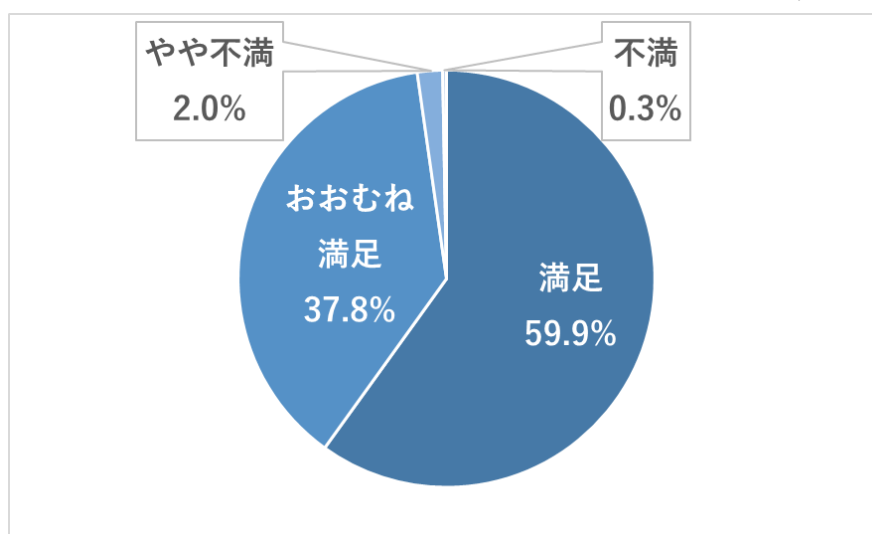


図 6 ご利用における満足度

### 3-3 「満足」または「おおむね満足」を選択された理由

「満足」または「おおむね満足」と回答された（97.7%）の方にその理由をお伺いしたところ、992 名の方から 2693 件の回答（複数選択）がありました。（図 7）

その内訳は、「利用したい設備機器があった」が 753 件、「職員の説明が適切だった」が 724 件、「職員の接客態度が良かった」が 510 件と、上位 3 つの理由が全体の 7 割を占めました。

回答数：2693 件（複数選択）

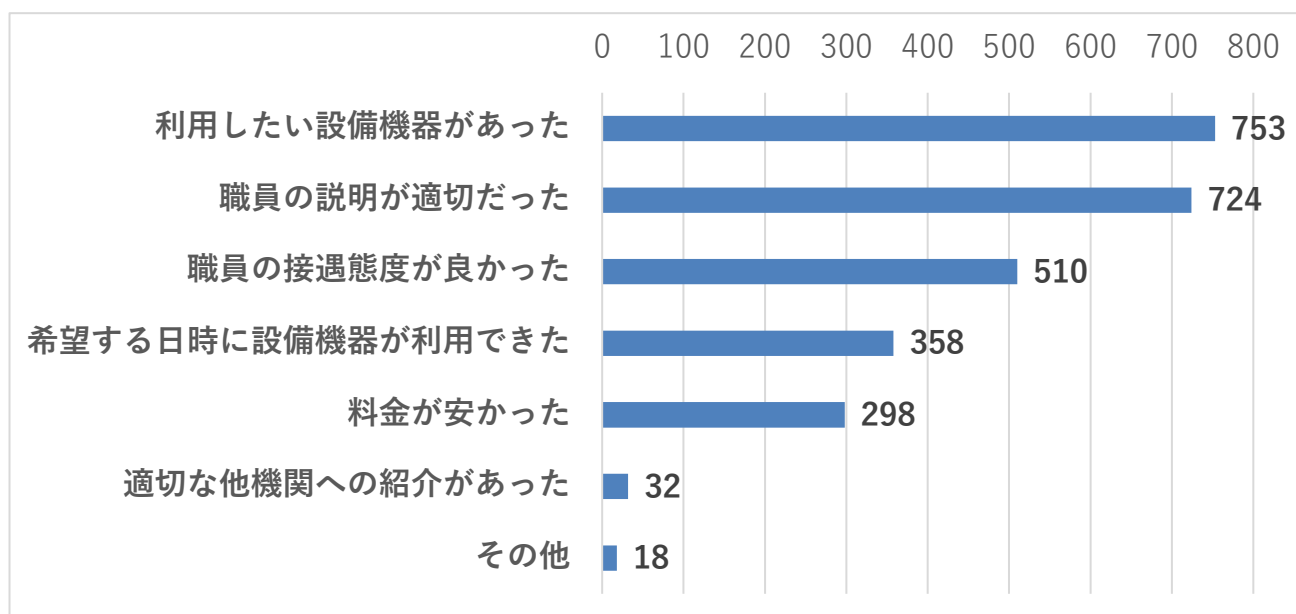


図 7 「満足」または「おおむね満足」と回答した理由

その他を選択された方で、具体的な理由で代表的なもの（抜粋・要約）は、表 1 のとおりです。

表 1 「満足」または「おおむね満足」を選択した具体的理由（抜粋・要約）

- ・装置の使用法の指導だけでなく、結果の考察についても丁寧に教えていただいた。
- ・クレーム分析時において、解析方法を指導いただき助かりました。
- ・弊社の問題点を理解し、適切な試験方法を提示頂いた。我々の知見不足を補い、問題の解決まで誘導頂いた。問題が解決し、また関連事項の知見も増えた為、大変有益であった。
- ・習得したい技術をしっかりとご教授いただいた。
- ・問題部品を現物確認して頂き豊富な知識で適切なアドバイスを頂いた。

### 3-4 「やや不満」または「不満」を選択された理由

「やや不満」または「不満」と回答された方にその理由をお伺いしたところ、32 名の方から 40 件の回答（複数選択）がありました。（図 8）

その内訳は、「料金が高かった」が 8 件、「利用したい設備機器がなかった」が 7 件、「希望する日時に設備機器が利用できなかった」が 5 件と、上位 3 つの理由が全体の 5 割を占めました。

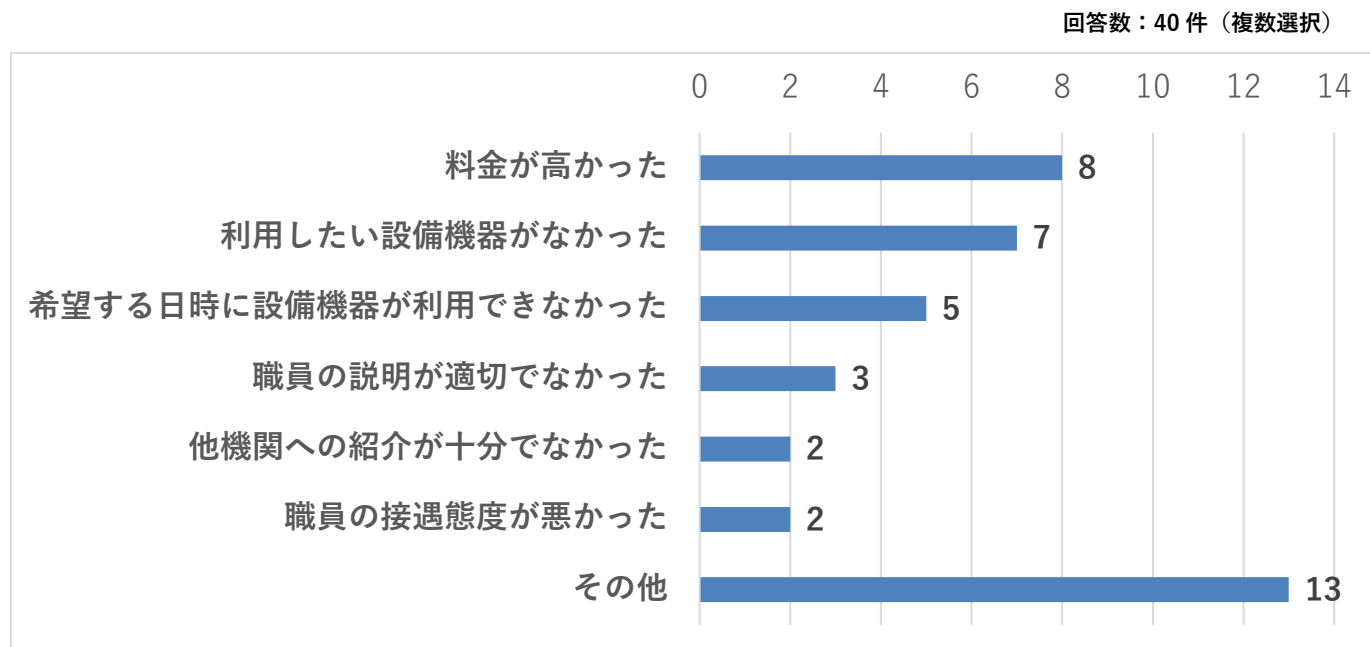


図 8 「やや不満」または「不満」と回答した理由

その他を選択された方で、具体的な理由で代表的なもの（抜粋・要約）は、表 2 のとおりです。

表 2 「やや不満」または「不満」を選択した具体的理由（抜粋・要約）

- ・ソフトの操作マニュアルが置いていない。
- ・実験室内の 3S を徹底したほうがよい。設備付近がかなり散らかっているように思う。
- ・設備のメンテナンスも担当の方ができるようにしたほうがよい。故障した状態で放置されているものが多い。
- ・時間がかかる旨を聞いていたが、考えていた以上に遅かった。評価していただいた最終が中途半端であった。
- ・見積書や納品書など一般的な業務手段が異なることで戸惑うことが多々あった。

## 4. 利用効果

### 4-1 コスト削減への寄与

大阪技術研のご利用によりコスト削減に役立った項目についてお伺いしたところ、965 名より 1,009 件の回答がありました。その内訳は、図 9 のとおりでした。「設備投資」が 519 件（51.4%）で最も多くなりました。

回答数：1009 件（複数選択）

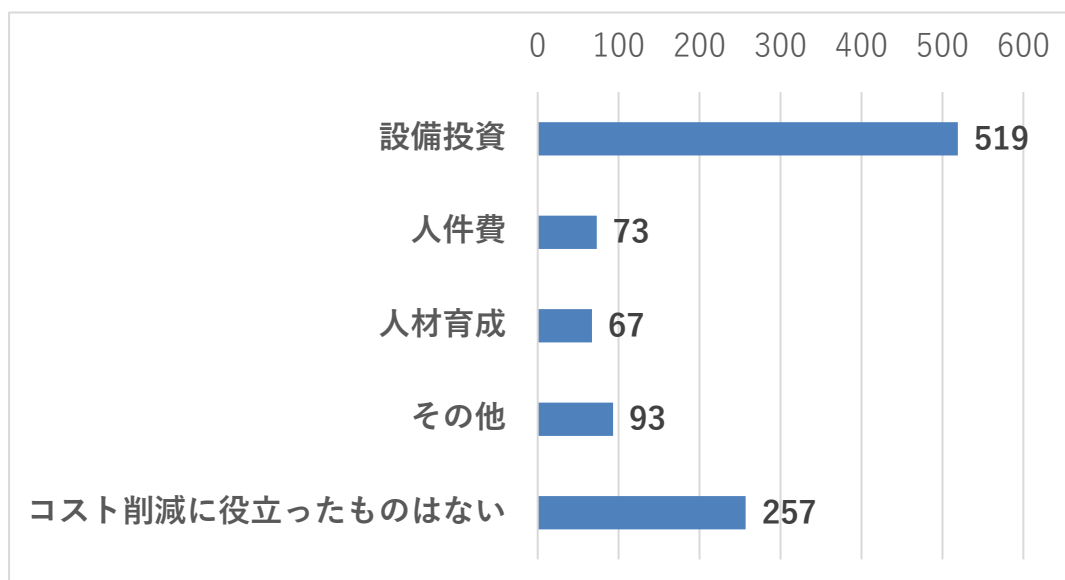


図 9 コスト削減に役立った項目

### 4-2 売上増加への寄与

大阪技術研のご利用による売上増加の要因についてお伺いしたところ、969 名から 975 件の回答がありました。その内訳は、図 10 のとおりでした。「製品の品質又は性能向上」が 397 件（40.7%）と最も多くなりました。

回答数：975 件（複数選択）

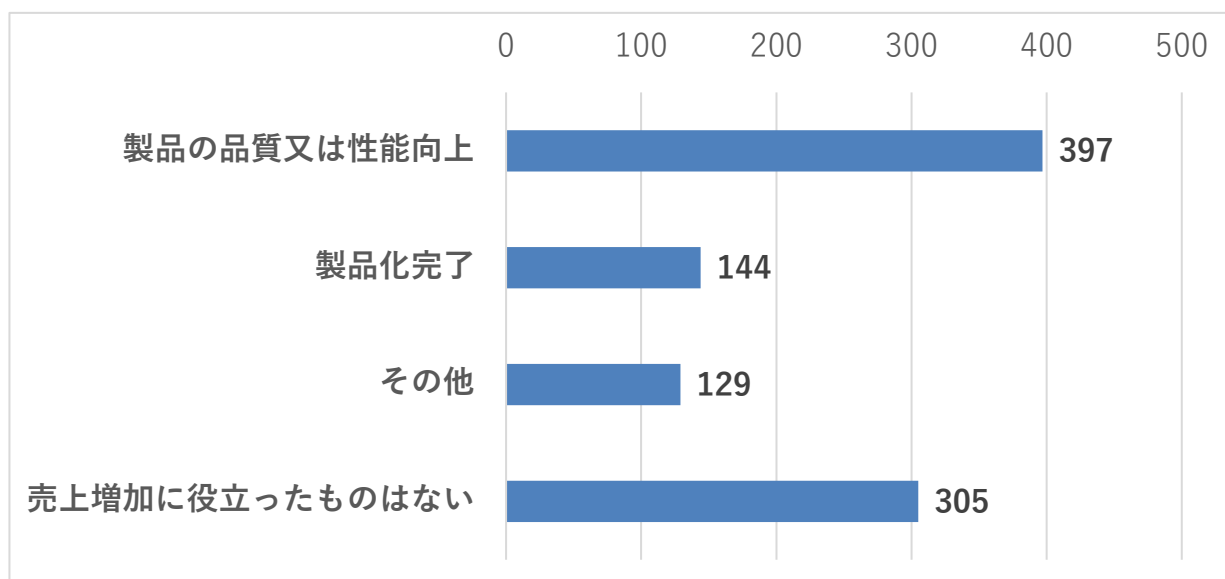


図 10 売り上げ増加の要因



#### 4-3 製品開発または製品改良への寄与

大阪技術研をご利用されたことで、製品開発または製品改良に結びついたかお伺いしたところ、942 名から回答がありました。

その内訳は図 11 のとおりでした。

回答数：942 件

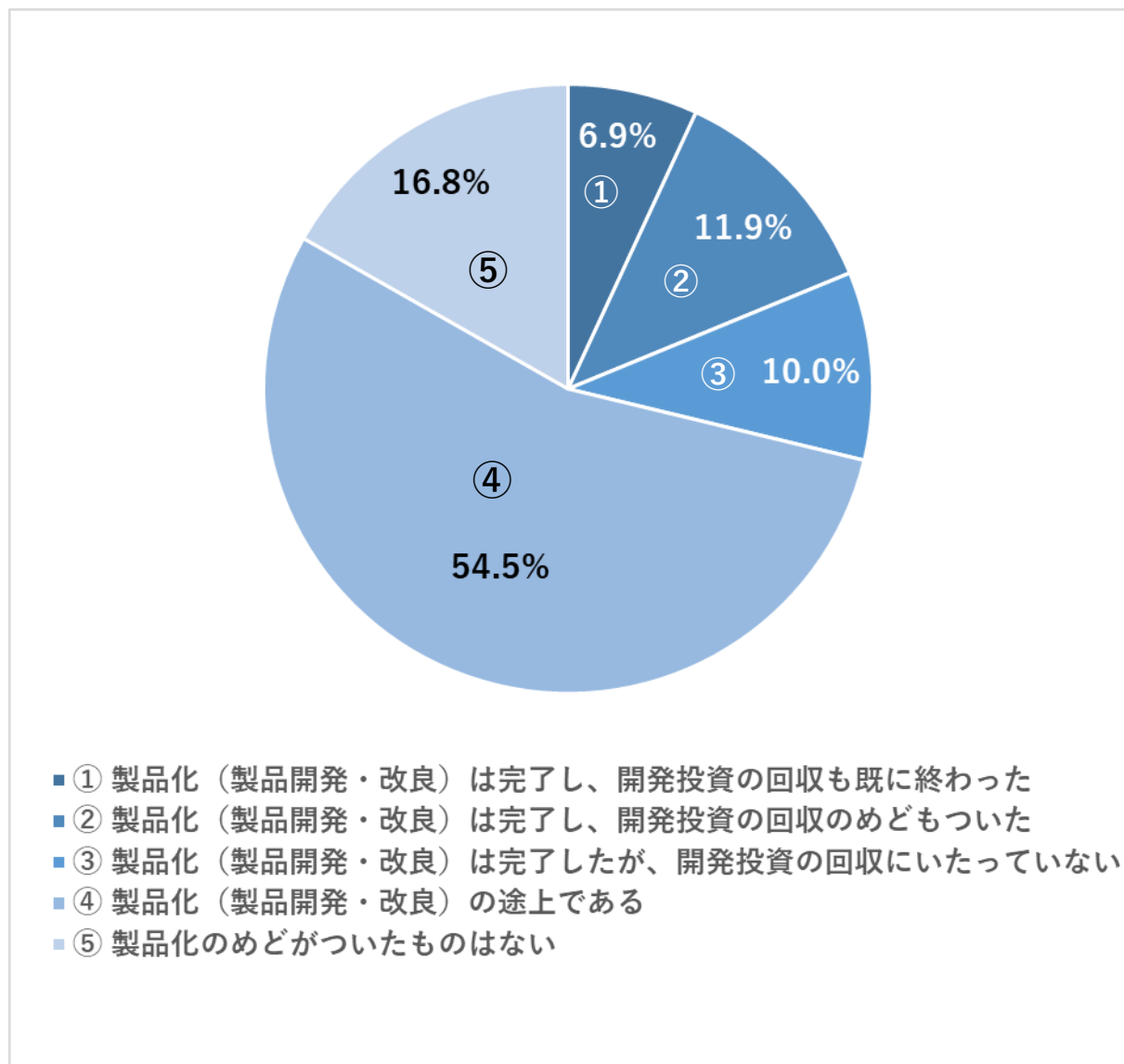


図 11 製品開発または製品改良への寄与

#### 4-4 大阪技術研の利用によるメリットの金額換算

大阪技術研の利用により売上げ増加やコスト削減等に役立ったメリットを、表3に例示した内容で金額に換算して回答いただいたところ、736名から回答がありました。(図12)

回答数：736件

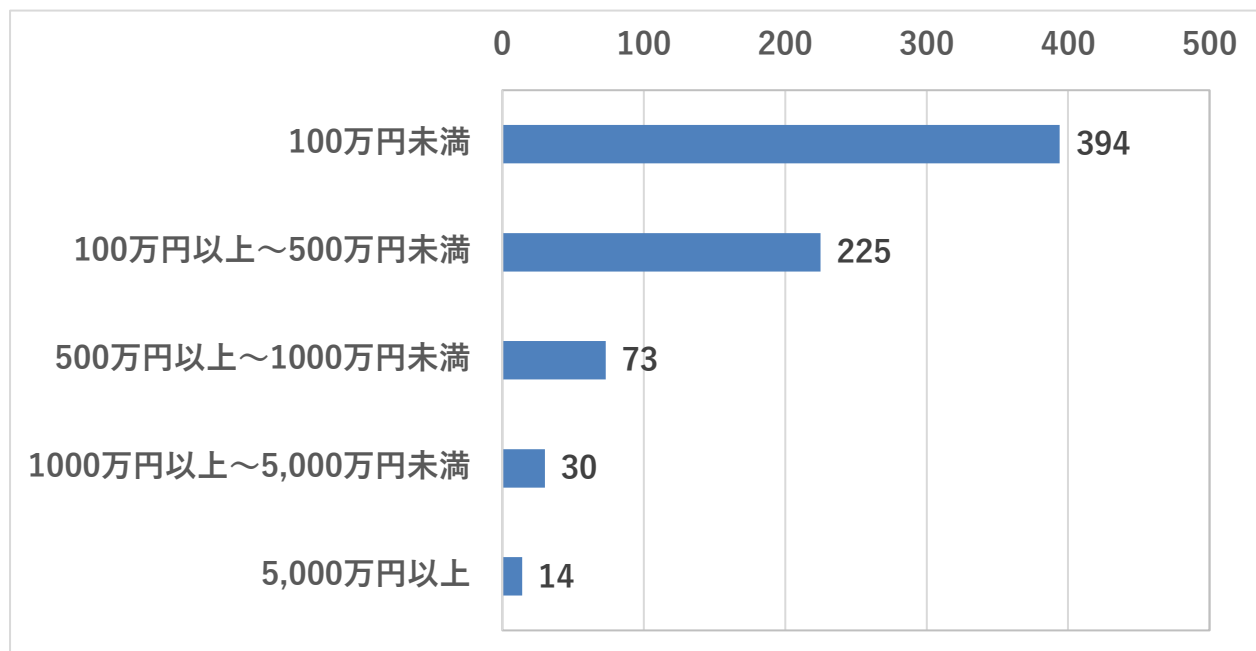


図12 大阪技術研の利用によるメリットの金額換算

表3 大阪技術研の利用によるメリットの例示

装置使用や依頼試験により、自社で試験を実施する場合に比べて設備投資費や人件費を〇〇万円削減することが出来た。

技術相談により、製造工程の合理化や、不良率の低減、故障の原因究明、クレーム対策等の課題が解決でき、〇〇万円のコスト削減につながった。

依頼試験や高度受託研究を利用することにより、製品の性能向上や製品開発が完了したため、〇〇万円の売り上げ増加やライセンス収入が見込める。

依頼試験等により製品の品質管理を行うとともに、試験結果を宣伝することにより〇〇万円売り上げが増加した。

セミナーや講習会への参加、研修等の利用などにより自社の人材育成に関する経費を〇〇万円削減することができた。

## 5. 大阪技術研へのご意見・ご要望

大阪技術研へのご意見、ご要望を記述式でお伺いしたところ、203 名から回答がありました。  
回答内容を分類すると、図 13 のとおりでした。具体的なお意見・ご要望は表 4 のとおりです。

回答数：203 件

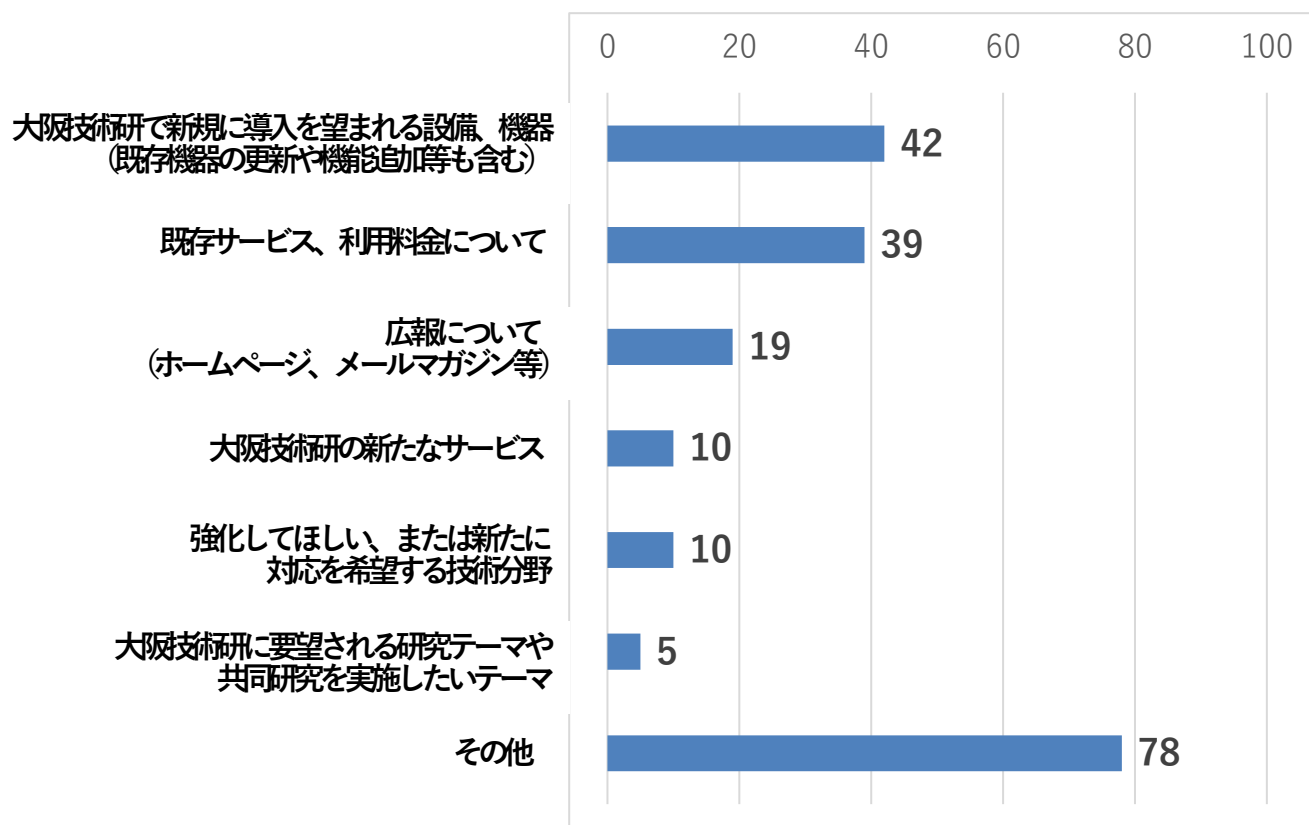


図 13 大阪技術研へのご意見・ご要望について

表 4 大阪技術研へのご意見・ご要望（抜粋・要約）

<p><b>【大阪技術研で新規に導入を望まれる設備、機器（既存機器の更新や機能追加等も含む）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・光回路関連技術開発。光伝送ロス測定、光ファイバー、導波路材料開発など</li> <li>・ナノインデント、AFM-IR、MSE のような表層の情報を得られる機器</li> <li>・AES、SIMS、XPS 等表面分析関係の装置</li> <li>・酵素や抗体に関する材料分析について対応できる公設試がないため、診断薬開発や医療機器開発に役立つ、タンパク質解析に関する分析技術強化や設備(MALDI-TOFMS など)</li> <li>・「IEC60255-22-7 商用周波数イミュニティ」を実施できる試験機</li> </ul>
<p><b>【既存サービス、利用料金について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不適合の原因仮説や考察などを報告書として発行することを検討してほしい。</li> <li>・見積書の定型フォームでの発行</li> <li>・設備や機器の予約方法の統一と簡便化</li> <li>・中小企業では導入できない設備導入をお願いします。</li> <li>・設備利用の価格が、もう少し安く出来ないか検討をお願いします。</li> </ul>
<p><b>【広報について（ホームページ、メールマガジン等）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設備機器等の予約において、オンラインシステム化されていると有難いです。システム上で空き状況を確認できるだけでも 効率化が図れる。</li> <li>・設備予約の状況を確認できるページがトップページから非常に辿り着きにくい。</li> <li>・セミナー内容の充実</li> <li>・HP が和泉と森之宮で分かれていて装置など探しにくいので統一してほしい。装置検索する際に両拠点の装置が一覧で出てくるようになると良いと思います。</li> </ul>
<p><b>【大阪技術研の新たなサービス】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分析等の結果を踏まえた所見が記された報告書の提供サービスがあると良い。</li> <li>・17 時以降の装置利用も検討頂きたい。</li> <li>・有料でも良いので、技術コンサルを行っていただきたい。</li> </ul>
<p><b>【強化してほしい、または新たに対応を希望する技術分野】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品分野にもっと力をいれて良いのではないかな？</li> <li>・熱物性測定について、強化を希望致します。</li> <li>・めっき技術の開発や改良いただける体制とその充実を期待しています。</li> <li>・データ解析技術 情報処理技術、AI ソフトを用いたデータ解析方法の講座と教育</li> <li>・高速光通信に関わる信号品質評価の支援</li> </ul>
<p><b>【大阪技術研に要望される研究テーマや共同研究を実施したいテーマ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植物工場用 LED ランプの開発</li> <li>・MF 膜および UF 膜の再生に関連した技術開発や支援</li> <li>・3D プリンターによる樹脂製金型の開発、トポロジー最適化による金型構造開発</li> <li>・食品廃棄物（バイオマス）を利用した高温ガス化によるガスエンジン発電、乾式メタン発酵、食品工場排水からのリン回収、肥料原料への再利用検討</li> </ul>
<p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業で困っている点に対応できる人材がいらっしゃると機器装置をおもちですので、非常に助かっております。ただ、利用者が多いようには思えないところがあります。もったいないように思います。いろいろな方法を駆使して、努力をしていただければと思っております。</li> <li>・他にあまりない設備が導入されており、有用な検討をさせていただきました。ありがとうございました。</li> </ul>

---

更なる希望としましては、予約の待ち時間が削減されます（設備が人気のため）と利用者としてはうれしいかと思います。

- ・一昨年、昨年と市場や製造工程で起きた部品トラブルに対して、各種計測器による測定、分析を御願いしましたが、いずれも原因究明に役立てることができました。また調査期間、価格も適正でリーズナブルなものでした。また機会があれば是非利用させて頂きたいと思います。
  - ・まだまだ技術研究所様の十分な活用方法が理解出来ておりません。今後、困った（あまりあっては困ることですが）事象がある都度、ご相談させて頂きたいと考えております。
  - ・今回の依頼内容には、期待通りの成果はありませんでした、専門分野における技術相談には大変期待しています。また、試験設備を利用する機会があれば相談させていただくこともあろかと思います。今後ともよろしくお願いします。
  - ・府内の中小企業に寄り添った施設であることを望みます。引き続き宜しくお願い致します。
  - ・現状は、開発途上であり、特に要望は有りません。各種の測定(社内に無い分析機器)にて、今後とも協力を頂きたく。宜しく申し上げます。
-

## まとめ

### ■ 利用目的と満足度及び不満点

大阪技術研の利用目的については、「製品の開発、改良、評価」が788件（57.8%）と最も多く、次いで、「製品のクレーム対策（不良品、製造トラブルの原因究明等）」、「製造技術の改善」の順でした。

また、利用時の満足度については、「満足」が59.9%、「おおむね満足」37.8%でこの2つを合わせると97.7%でした。

一方、「やや不満」は2.0%、「不満」があった」は0.3%でした。  
不満を感じた理由としては、「料金が高かった」が一番多く、次いで「利用したい設備機器がなかった」と「希望する日時に設備機器が利用できなかった」という順でした。

### ■ 利用効果

大阪技術研の利用により、「製品化が完了した」との回答の割合は28.8%でした。

#### 【アンケートに関するお問い合わせ先】

（地独）大阪産業技術研究所 法人経営本部  
メールアドレス：survey@orist.jp

アンケート結果を踏まえて、サービス内容の改善に取り組んでまいりますので、  
より一層のご支援・ご利用をお願いいたします。  
最後に、今回のアンケートにご協力いただきました回答企業の皆さまに厚く御礼申し上げます。

## 知的財産出願・保護一覧

添付資料2

	種別	名称 (特許出願は出願公開後に名称を公開)	出願日、承継日 又は契約日	研究部
1	特許出願		2022/6/22	統合型研究開発
2	特許出願		2022/6/22	統合型研究開発
3	特許出願	芳香族化合物を産生する微生物	2022/7/25	環境技術
4	特許出願	芳香族化合物を産生する微生物	2022/8/1	環境技術
5	特許出願		2022/8/8	電子材料
6	特許出願	N i / γ - A l 2 O 3 系材料の再生方法	2022/10/3	応用材料化学
7	特許出願		2022/11/2	加工成形
8	特許出願	脂質および脂肪酸組成物の製造方法、ならびに脂肪酸組成物	2022/11/4	生物・生活材料
9	特許出願		2022/11/15	電子材料
10	特許出願		2022/11/21	製品信頼性
11	特許出願		2022/12/8	電子材料
12	特許出願		2022/12/13	物質・材料
13	特許出願	β型チタン合金及びその製造方法	2022/12/14	金属材料
14	特許出願		2023/1/13	有機材料
15	特許出願		2023/1/30	有機材料
16	特許出願		2023/2/7	応用材料化学
17	特許出願		2023/3/15	製品信頼性
18	特許出願		2023/3/27	金属表面処理
19	特許出願		2023/3/29	有機材料
20	特許出願		2023/3/29	有機材料
21	営業秘密	加工用樹脂プレート	2022/10/20	有機材料

題目	期間	担当者
熱化学反応を利用した焼結ダイヤモンド工具の機上ツールイング技術の開発	2.4.1～ 5.3.31	加工成形研究部 渡邊幸司、柳田大祐
窒化处理した金型用鋼の超精密切削加工におけるダイヤモンド工具の長寿命化	3.4.1～ 5.3.31	加工成形研究部 本田素郎
CFRTPシートのプレス成形技術の高度化	3.4.1～ 5.3.31	加工成形研究部 奥村俊彦、四宮徳章、坪井瑞記
電子ビーム積層造形により作製したTi-6Al-4V合金の高強度化	3.4.1～ 5.3.31	加工成形研究部 藤原昂太、木村貴広
熱伝導性制御による指向性エネルギー堆積方式（DED方式）積層造形技術の開発	4.4.1～ 6.3.31	加工成形研究部 古川雄規、三木隆生、中本貴之
安価元素を利用したチタン合金の表面熱処理技術の開発	2.4.1～ 5.3.31	金属材料研究部 道山泰宏
マルチマテリアルの高品位化に資する新規異種金属摩擦攪拌接合技術の開発	3.4.1～ 5.3.31	金属材料研究部 田中 努
時効処理によるマグネシウム合金の硬さとヤング率の同時強化	4.4.1～ 5.3.31	金属材料研究部 岩岡秀明 物質・材料研究部 岩崎真也
炭酸塩融解を用いた難溶性合金材料の試料前処理	4.4.1～ 7.3.31	金属表面処理研究部 山内尚彦
クラックレスと高硬度を両立した電気Ni-W-P合金めっき皮膜の開発	4.4.1～ 6.3.31	金属表面処理研究部 長瀧敬行
溶融亜鉛めっきの水中における腐食に関する基礎的検討	4.4.1～ 7.3.31	金属表面処理研究部 岩田孝二
新規固相樹脂による分離分析手法に関する研究	3.4.1～ 5.3.31	金属表面処理研究部 塚原秀和
基材成分による鉄アルミニウム炉中ろう付の高強度化に関する研究	3.4.1～ 5.3.31	金属表面処理研究部 岡本 明
真空アーク蒸着法によるc-BN膜合成条件のプラズマ発光分光法を用いた検討	3.4.1～ 5.3.31	金属表面処理研究部 上田侑正
微細構造制御による金属空気二次電池用正極触媒の高活性化	3.4.1～ 5.3.31	金属表面処理研究部 西村 崇
La-Ni-O系酸化物の高温ひずみ抵抗薄膜への応用	2.4.1～ 5.3.31	電子・機械システム研究部 筧 芳治、佐藤和郎
磁歪材料探索のハイスループット評価手法の検討	3.4.1～ 5.3.31	電子・機械システム研究部 山田義春
トポロジー最適化を用いた電子デバイスの設計手法の構築	3.4.1～ 6.3.31	電子・機械システム研究部 宮島 健、佐藤和郎、村上修一
ROSを用いた汎用ロボットシステムの開発	3.4.1～ 5.3.31	電子・機械システム研究部 赤井亮太、宮島 健
分光エリブソメトリーによるフォトポリマーの厚さ方向屈折率分布評価システムの構築	4.4.1～ 5.3.31	製品信頼性研究部 後藤佑太郎、山東悠介 電子・機械システム研究部 佐藤和郎
会話明瞭度に係る指標の構築とこれを用いた音声明瞭マスクの創出	3.4.1～ 6.3.31	製品信頼性研究部 片桐真子 袖岡孝好
直流電気設備の診断基盤技術の構築	3.4.1～ 6.3.31	製品信頼性研究部 木谷亮太、岩田晋弥
実在物体の実時間遠隔立体表示システムの開発	3.4.1～ 5.3.31	製品信頼性研究部 山東悠介、後藤佑太郎 電子・機械システム部 金岡祐介
部分放電波形解析による絶縁劣化診断の高度化	3.4.1～ 5.3.31	製品信頼性研究部 岩田晋弥、木谷亮太
単一部分放電信号の計測とノイズ除去	4.4.1～ 5.3.31	製品信頼性研究部 津屋朋花、岩田晋弥、木谷亮太
簡便なDNA固相抽出法に向けたイミタゾリウム修飾担体の開発	3.4.1～ 6.3.31	応用材料化学研究部 柿倉泰明
粒子内部構造の観察手法の確立	3.4.1～ 5.3.31	応用材料化学研究部 陶山 剛、尾崎友厚
酸化物被覆による全固体Li電池用黒鉛材料の高性能化	4.4.1～ 8.3.31	応用材料化学研究部 園村浩介、尾崎友厚、長谷川泰則
フィチン酸を活用した機能性多孔質材料の合成とプロトン伝導材料への応用	2.4.1～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 前田和紀
ガス吸着法による比表面積測定を応用した新規表面粗さ測定手法の確立	3.4.1～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 青戸義希



クレーズ形成による糸の多孔化プロセスにおける各種条件の関係性調査	3.4.1～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 堀口結以、西村正樹
大阪産ワイン用葡萄残渣の消臭性能	4.4.1～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 坂井比奈子、喜多幸司 生物・生活材料研究部 渡辺 嘉、山内朝夫
ディップコーティングによるペロブスカイト結晶の製膜技術の開発とペロブスカイト型太陽電池への応用	4.4.1～ 6.3.31	高分子機能材料研究部 田中 剛
複素環系金属錯体色素で修飾したナノカーボン材料の構造制御に関する研究	4.4.1～ 6.3.31	有機材料研究部 高尾優子、森脇和之
有機蓄光材料に用いる新規電子ドナー材料の開発	4.4.1～ 7.3.31	有機材料研究部 高尾優子、森脇和之
二酸化炭素とアンモニアからのカーバメート類の合成	3.4.1～ 7.3.31	有機材料研究部 三原正稔、中井猛夫、中尾秀一
ヘッドスペース法を用いた定量分析方法の確立と製品評価への展開	4.4.1～ 8.3.31	有機材料研究部 三原正稔、中井猛夫、中尾秀一
ジアステレオ選択的な錯体合成に基づく円偏光発光材料の開発	4.4.1～ 7.3.31	有機材料研究部 三原正稔、中井猛夫、中尾秀一
有機材料の効率的設計法の開発	3.4.1～ 6.3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平
哺乳動物乳の脂質分析	4.4.1～ 7.3.31	生物・生活材料研究部 渡辺嘉、山内朝夫、佐藤博文
キノン架橋を利用したアミノ基化合物の付加によるタンパク質の改良	4.4.1～ 6.3.31	生物・生活材料研究部 渡辺嘉、山内朝夫
抗菌・抗バイオフィルム活性を示す機能性脂質の探索	4.4.1～ 7.3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光、吉井未貴、畠中芳郎
Porphyromonas gingivalisの生育を阻止する脂肪酸の探索	4.4.1～ 7.3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光、吉井未貴、畠中芳郎
エーテル脂質の応用に関する研究	2.4.1～ 7.3.31	生物・生活材料研究部 佐藤博文、川野真太郎、渡辺嘉、田中重光
ホスト-ゲスト化学に基づく分子認識架橋を利用した機能性ソフトマテリアル創製	2.4.1～ 5.3.31	生物・生活材料研究部 静間基博、佐藤博文、川野真太郎
生理活性物質の修飾と機能性評価に関する研究	2.4.1～ 5.3.31	生物・生活材料研究部 木曾太郎、桐生高明
界面活性剤型低分子ゲル化剤のゲルエマルションへの応用	3.4.1～ 6.3.31	生物・生活材料研究部 懸橋理枝、東海直治、中川充
様々な溶液でゲル化・増粘可能な機能性界面活性剤の開発	2.4.1～ 5.3.31	生物・生活材料研究部 懸橋理枝、東海直治、中川充
電解析出によるダイオードの形成とプリントドエレクトロニクスへの応用	4.4.1～ 7.3.31	電子材料研究部 渡辺充、玉井聡行、渡瀬星児、御田村紘志、中村優志、千金正也
ケイ素系高分子の構造制御による高周波対応低誘電材料の開発創製	4.4.1～ 7.3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、渡辺充、御田村紘志、中村優志、玉井聡行、千金正也
葉っぱ状ジルコニウム化合物膜を足場とするユウロピウム蛍光体膜の湿式創製	3.4.1～ 6.3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、渡辺 充、御田村紘志、中村優志、玉井聡行、千金正也
機能分子を活用した機能性ハイブリッド材料の創出	2.4.1～ 7.3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、渡辺 充、御田村紘志、中村優志、玉井聡行、千金正也
キラリなナノ拘束空間での湿式合成によるらせん状金属ナノ構造体の創出と応用検討	3.4.1～ 6.3.31	電子材料研究部 小林 靖之、品川 勉、池田 慎吾、中谷真大
磁性半導体ナノ粒子超薄膜の開発	2.4.1～ 6.3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、柏木行康、斉藤大志
2点バルブゲート金型を用いた射出成形品の外観不良改善	2.4.1～ 5.3.31	物質・材料研究部 山田浩二、東 青史、籠 恵太郎、埜 幸作、桑城志帆
熱処理によるスチレン系樹脂成形品の耐熱性向上	2.4.1～ 5.3.31	物質・材料研究部 山田浩二、平野寛、東 青史、籠 恵太郎、埜 幸作、桑城志帆
PPの光酸化劣化深さと材料特性との相関検討	3.4.1～ 6.3.31	物質・材料研究部 山田浩二、平野寛、東 青史、籠 恵太郎、埜 幸作、桑城志帆
低熱膨張性の高分子系放熱材料の開発	4.4.1～ 6.3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、岡田哲周
異種のナノカーボン材料の添加による高機能複合樹脂の開発	4.4.1～ 6.3.31	物質・材料研究部 平野寛、東青史、籠恵太郎、埜幸作、桑城志帆
モノマー含浸法によるアクリル／ウレタン物理架橋CFRTPの開発	4.4.1～ 6.3.31	物質・材料研究部 平野寛、東青史、籠恵太郎、埜幸作、桑城志帆
3Dプリンタによる長繊維強化プラスチックと金属線材との複合化技術の構築	4.4.1～ 7.3.31	物質・材料研究部 田中基博、水内潔、山田信司、武内孝
βTi超弾性合金の高延性化	3.4.1～ 6.3.31	物質・材料研究部 岩崎真也、渡辺博行、水内潔、田中基博

非接地型力覚呈示デバイスの高性能化を目指した制御系と機構の最適化	2.4.1～ 5.3.31	物質・材料研究部 武内 孝、長岡 亨、木元慶久
フレキシブル繊維強化プラスチックの変形挙動に関する数値解析評価	4.4.1～ 5.3.31	物質・材料研究部 田中基博、水内潔、山田信司
高度浄水処理用粒状活性炭の新たな性状評価に関する研究	31.4.1～ 5.3.31	環境技術研究部 福原知子、岩崎訓、丸山純、長谷川貴洋、丸山翔平
多様な電解液に適したリチウムイオン電池負極用黒鉛材料の開発	4.4.1～ 7.3.31	環境技術研究部 岩崎訓、丸山純、長谷川貴洋、丸山翔平、福原知子
粉殻活性炭の製造とメソ孔性を利用した用途開発	4.4.1～ 7.3.31	環境技術研究部 岩崎訓、福原知子、丸山純、長谷川貴洋、丸山翔平
スクリーニング手段としてのジャー培養技術の確立	4.4.1～ 7.3.31	環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、森芳邦彦、山中勇人、駒大輔、大橋博之
ディーブラーニングの官能検査への実利用化に関する研究	4.4.1～ 9.3.31	環境技術研究部 北口勝久、西崎陽平、齋藤守
塩類を援用した温度制御ハイドロゲルの機能向上と実用化に向けた研究	3.4.1～ 6.3.31	環境技術研究部 福原知子、岩崎訓、丸山純、長谷川貴洋、丸山翔平
芳香族化合物の生産における耐熱性酵素の利用	2.4.1～ 5.3.31	環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、森芳邦彦、山中勇人、駒大輔、大橋博之
ポリビニルアルコール分解酵素の異種発現技術の開発	2.4.1～ 5.3.31	環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、森芳邦彦、山中勇人、駒大輔、大橋博之
バイオプロセスによる高収率配糖体生成技術の開発	2.4.1～ 5.3.31	環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、森芳邦彦、山中勇人、駒大輔、大橋博之
環境適応型の新規な耐食性・耐硫化性皮膜の開発	28.4.1～ 5.3.31	環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、森芳邦彦、山中勇人、駒大輔、大橋博之
画像センシングによる化学プロセスの可視化・定量化	3.4.1～ 6.3.31	環境技術研究部 齋藤 守、北口勝久、西崎陽平
ウェット製膜した磁性膜に対する強磁性共鳴スペクトル測定法の開発	4.4.1～ 5.3.31	電子材料研究部 柏木行康 電子・機械システム研究部 山田義春
ナノインデンテーション法による高分子／金属複合体評価技術に関する研究	4.4.1～ 5.3.31	電子材料研究部 玉井聡行、渡辺 充 金属材料研究部 小島淳平

発展研究 3件

添付資料 3 - 2

題目	期間	担当者
電着CFRPを用いた長時間滞空型無人機用モーフィング翼の基礎技術の開発	2.4.1～ 5.3.31	加工成形研究部 片桐一彰 電子・機械システム研究部 朴 忠植
咀嚼嚥下を容易にする食品加工法の開発	4.4.1～ 5.3.31	生物・生活材料研究部 畠中芳郎
放電プラズマ焼結技術を用いる金属系放熱材料のプロセッシング	4.4.1～ 5.3.31	物質・材料研究部 田中基博、水内 潔、山田信司

プロジェクト研究 11件

添付資料 3 - 3

題目	研究期間	主担部
金属積層造形(AM)技術の高度化	2.4.1～ 6.3.31	加工成形研究部 中本貴之、渡邊幸司、木村貴広、 柳田大祐、藤原昂太、三木隆生、四宮徳章、古川雄規 金属材料研究部 平田智文、内田壮平 金属表面処理研究部 岡本 明 応用材料化学研究部 尾崎友厚
においの官能評価を機器分析で代替する方法の検討	3.4.1～ 6.3.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司、山下怜子、 坂井比奈子
Beyond5Gに向けた材料開発技術の高度化	4.4.1～ 7.3.31	製品信頼性研究部 平井 学、伊藤盛通、山東悠介、 岩田晋弥、後藤佑太郎
木質リグニン由来次世代マテリアルの製造・利用技術等の開発	2.6.15～ 7.3.31	有機材料研究部 木村 肇、米川盛生
アトピー性皮膚炎や肌荒れを緩和する機能性脂肪酸のスマート酵母を用いた生産・精製法の開発	2.4.1～ 5.3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光、吉井未貴
バインダフリー全固体LIBの開発	3.4.1～ 5.3.31	電子材料研究部 高橋雅也、渡瀬星児、山本真理、加藤 敦隆
通電塑性加工によりナノ・マイクロ組織制御された高性能Mg系熱電材料の創製	2.4.1～ 6.3.31	電子材料研究部 谷 淳一
全固体電池向け積層・バインダー除去装置および量産技術に関する研究開発	2.4.1～ 5.3.31	電子材料研究部 山本真理、渡瀬星児、高橋雅也、加藤 敦隆
強ひずみ加工を利用したMgおよびTi系水素吸蔵合金の高性能化	31.4.1～ 5.3.31	物質・材料研究部 木元慶久、武内 孝、長岡 亨、水内 潔
バイオベースポリマーの機能と物性評価に関する研究	3.4.1～ 9.3.31	物質・材料研究部 平野寛、門多丈治、岡田哲周、東 青史、籠恵太郎、埜幸作、桑城志帆
海洋生分解性に係る評価手法の確立	2.8.24～ 5.3.31	環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、森芳邦彦、山 中勇人、駒 大輔、大橋博之 物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、岡田哲周、高田 皓一

題目	期間	担当者
電着樹脂含浸法を用いたCFRPのラティス構造の製造法とその応用基盤技術の開発	2.4.1～ 5.3.31	加工成形研究部 片桐一彰、奥村俊彦 応用材料化学研究部 陶山 剛
積層造形における製造要件を考慮した一気通貫型の高速最適設計法の構築	3.4.1～ 6.3.31	加工成形研究部 三木隆生
スパッタフリーなレーザー溶接技術を実現する金属蒸気挙動の理解と制御	4.4.1～ 7.3.31	加工成形研究部 田中慶吾
革新的な樹脂含浸法による先端複合材料の作製と振動最適化	2.4.1～ 6.3.31	加工成形研究部 片桐一彰
希ガス原子ナノクラスターが分散した微細組織を持つ非晶質合金膜の構造解析と物性評価	31.4.1～ 5.3.31	金属材料研究部 小畠淳平
環境負荷軽減に寄与するプラスチック容器内で実現可能な超高速浸炭技術の確立	2.4.1～ 5.3.31	金属材料研究部 平田智丈、横山雄二郎、星野英光 加工成形研究部 山口拓人
粗大結晶粒金属材料と機械学習を用いた新規アプローチ法による結晶塑性解析の高精度化	2.4.1～ 5.3.31	金属材料研究部 内田壮平、根津将之、田中 努、平田智丈
セラミックス複合積層造形物への低温プラズマ処理によるS相の研究	30.4.1～ 5.3.31	金属表面処理研究部 足立振一郎 加工成形研究部 山口拓人 技術サポートセンター 上田順弘
低温プラズマ処理による二相ステンレス鋼複合造形物の高機能化	3.4.1～ 7.3.31	金属表面処理研究部 足立振一郎 加工成形研究部 山口拓人
フッ化物イオンのインターカレーション反応を利用した新規二次電池活物質の創成	3.4.1～ 6.3.31	金属表面処理研究部 斉藤 誠
さび層安定化による鉄筋腐食抑制方法の開発	31.4.1～ 5.3.31	金属表面処理研究部 左藤眞市、佐谷真那実、岩田孝二
非周期・超多層構造によるオルカーボン赤外フィルターの設計指針提示と作製	31.4.1～ 5.3.31	電子・機械システム研究部 近藤裕佑
実環境データのドメイン転移による構造物内部の音源位置推定手法	4.4.1～ 7.3.31	電子・機械システム研究部 喜多俊輔
低強度超音波薬学：微小トランスデューサレイによる疾患モデル動物での治療効果検証	3.4.1～ 6.3.31	電子・機械システム研究部 村上修一、佐藤和郎
量子スピンによる熱マネジメントに向けた微細熱流プローブの開発	4.4.1～ 8.3.31	電子・機械システム研究部 村上修一、佐藤和郎、山田義春 企画部-統合型研究開発チーム 宇野真由美
概日リズムを取り入れた生活環境下で聞こえるサイン音に対する新評価方法の開発	30.6.29～ 5.3.31	製品信頼性研究部 片桐真子
絶縁劣化現象のマルチスケールでの解明	2.4.1～ 6.3.31	製品信頼性研究部 岩田晋弥、木谷亮太
メタマテリアル測定空間からなる高周波電磁気特性測定系の実現	2.4.1～ 5.3.31	製品信頼性研究部 伊藤盛通
実輸送反映高精度試験のためのGPSとAIを用いた輸送振動の特徴量自動抽出法の開発	2.4.1～ 5.3.31	製品信頼性研究部 津田和城、細山 亮、堀口翔伍
実物大立体像の空中浮遊化と超高臨場感を実現するホログラフィック3Dディスプレイ	2.4.1～ 5.3.31	製品信頼性研究部 山東悠介 電子・機械システム研究部 佐藤和郎、宮島 健
TLP接合の原理を活用したSiC系CMC向けの拡散接合技術の開発	2.4.1～ 5.3.31	応用材料化学研究部 尾崎友厚
酸化・還元耐性に優れた固体酸化物形燃料電池の開発	2.4.1～ 6.3.31	応用材料化学研究部 山口真平、尾崎友厚、陶山 剛
コアシェル型微粒子の創製機構と構造制御による物質高選択的吸着能の発現	3.4.1～ 6.3.31	応用材料化学研究部 吉岡弥生 高分子機能材料研究部 永廣卓哉
加熱で組み換え可能な共有結合から成る架橋樹脂の使用後光分解	3.4.1～ 6.3.31	応用材料化学研究部 林 寛一
固液界面での高分子重合反応制御による3次元微細構造上の均一薄膜の作製	2.4.1～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 二谷真司、前田和紀 企画部-統合型研究開発チーム 宇野真由美
複数回の接着と解体が実現できる解体性接着技術の創製	3.4.1～ 6.3.31	高分子機能材料研究部 舘 秀樹
未利用海洋バイオマスの高度利用に資する高機能熱硬化性樹脂の創製	3.4.1～ 6.3.31	高分子機能材料研究部 井上陽太郎
ペプチドC末端アミド化酵素がIDH変異を伴う悪性腫瘍に及ぼす影響	3.4.1～ 6.3.31	高分子機能材料研究部 田中 剛
LED照明による色ズレを抑制する色材の分光反射率曲線の研究	3.4.1～ 6.3.31	有機材料研究部 吉村由利香、大江 猛
低環境負荷型の皮革の加工技術の開発	2.4.1～ 5.3.31	有機材料研究部 吉村由利香、大江 猛
有機薄膜太陽電池の高効率化を指向した新規有機二置換フラレン誘導体の開発	29.4.1～ 5.3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平
光マイクロリアクターによる有機薄膜太陽電池用半導体材料の高選択的合成法の開発	3.4.1～ 6.3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平

合成と精製の一貫プロセスによるフラーレン誘導体PCBMの連続フロー合成	3. 4. 1～ 6. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平
高度反応制御技術の開発によるフラーレン誘導体の選択的合成	2. 4. 1～ 5. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平
ポリロタキサンを用いた強靱性・高耐熱性ネットワークポリマーの開発	29. 4. 1～ 5. 3.31	有機材料研究部 木村 肇、米川盛生、大塚恵子
ポリロタキサンの相構造制御による強靱かつ高耐熱な低誘電材料の開発	3. 4. 1～ 6. 3.31	有機材料研究部 大塚恵子 電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志 製品信頼性研究部 伊藤盛通
炭素繊維強化複合材料用新規熱硬化性マトリックス樹脂の創製およびその分子設計	30. 4. 1～ 5. 3.31	有機材料研究部 木村 肇、米川盛生、大塚恵子
活性アリールエテルを硬化剤として用いる新奇なエポキシ樹脂の創製	4. 4. 1～ 7. 3.31	有機材料研究部 木村 肇、米川盛生、大塚恵子
有機-無機ハイブリッド化による植物由来超高耐熱材料の創製	31. 4. 1～ 5. 3.31	有機材料研究部 木村 肇
増粘効果を有する化学分解性ジェミニ型界面活性剤の開発	29. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 小野大助、川野真太郎
フレシブルな鎖状キラルホストによるキラルカチオン認識とその円偏光発光挙動	3. 4. 1～ 6. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博
環境応答性高分子界面活性剤と水系ラテックス間の分子認識架橋によるタフフィルム創製	30. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 川野真太郎
食油中に発生する有害懸念物質の吸収動態推定	29. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 渡辺 嘉、佐藤博文
分子鋳型法による金属ナノ粒子の構造設計および機能開拓	3. 4. 1～ 6. 3.31	生物・生活材料研究部 中川充
構造脂質を活用した食用油脂劣化メカニズムの解明	4. 4. 1～ 7. 3.31	生物・生活材料研究部 佐藤博文、渡辺 嘉
ヘキサースのC-6 位酸化活性を示す糖酸化菌を用いた新規酸性糖の創製	2. 4. 1～ 7. 3.31	生物・生活材料研究部 桐生高明、木曾太郎
黄色ドブ球菌感染時に活性化し皮膚菌叢を健全化する脂質の酵素・微生物生産法の検討	30. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩
ナノ構造に起因する殺菌原理解明にむけた単一細胞とナノ構造界面の相互作用解析	3. 4. 1～ 7. 3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光
光を用いた高分子反応の制御による新しい材料設計概念の構築	30. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、渡辺 充、御田村紘志、中村優志、玉井聡行、千金正也
シリコンナノ構造制御による全固体電池への応用	31. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、渡瀬星児
遷移金属硫化物薄膜を用いた高エネルギー密度電池の作製	30. 4. 1～ 7. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、品川 勉、池田慎吾、中谷真大
銀ナノインクを用いた電極の作製と半導体基板との電気的接触の評価	30. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、柏木行康、斉藤大志
ラジカル反応を利用した低誘電率樹脂材料へのめっき・金属接合技術の開発	3. 4. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、品川勉、池田慎吾、中谷真大
格子欠陥エンジニアリングによるMg系ゼintl相熱電材料の半導体特性制御	4. 4. 1～ 7. 3.31	電子材料研究部 谷 淳一、石川弘通
低温焼結可能な酸化物固体電解質の創成とシート電池のための界面構築	3. 4. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、山本真理、加藤敦隆、高橋雅也
柔軟な構造を有するリチウムイオン伝導性硫化物材料の創製	3. 4. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、渡瀬星児
ラマン分光法によるインプラント埋入周囲組織の骨質解析	3. 4. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 小林靖之
ハイブリッド化した金属錯体を起点とする強発光結晶膜形成プロセスの開発	4. 4. 1～ 7. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志
水溶液プロセスによる三元系銅酸化物半導体の直接成膜	4. 4. 1～ 7. 3.31	電子材料研究部 品川勉
光触媒と水素吸蔵材料のハイブリッド化：光駆動水素貯蔵システムの構築	4. 4. 1～ 7. 3.31	電子材料研究部 池田慎吾、小林靖之
高分子表面修飾技術の開発とその高分子・金属複合化への応用	4. 4. 1～ 7. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、渡辺充、御田村紘志、中村優志、玉井聡行、懸橋理枝、千金正也 金属材料研究部 小畠淳平
熱力学的探索手法を用いたマンガンシリサイド熱電材料の組成・構造制御	4. 4. 1～ 7. 3.31	電子材料研究部 谷 淳一、石川弘通
間接電析法による葉っぱ状ジコニウム化合物膜の作製と発光体膜への応用	4. 4. 1～ 7. 3.31	電子材料研究部 千金正也
大気圧プラズマジェット表面改質技術を用いたテキスタイルの濡れ制御	3. 4. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、品川 勉、池田慎吾、中谷真大
水溶液プロセスによるペースメタル酸化物太陽電池の開発	30. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、品川勉、池田慎吾、中谷真大

精密ブロック共重合法による高伸張ポリ乳酸系プラスチック新素材の開発	2. 4. 1～ 5. 3.31	物質・材料研究部 平野寛、門多丈治、岡田哲周
骨修復を促進する貯蔵機能型マグネシウム生体材料の創製	3. 4. 1～ 6. 3.31	物質・材料研究部 渡辺博行
情報フォトリソにおける撮像技術に関する研究	2.11.19～ 6. 3.31	環境技術研究部 西崎陽平
窒素固定能を付与した大腸菌による窒素源添加が不要な発酵生産プロセスの基盤構築	2. 4. 1～ 5. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之
らせん状に配列したナノ細孔とキラル空間を有する炭素材料の創製と応用	3. 4. 1～ 7. 3.31	環境技術研究部 丸山純

## 特別研究（競争的研究費 47件）

題目	担当者	期間	事業名
プレス機自らが考えて動く機械学習を活用した 知能化成形技術の構築	加工成形研究部 四宮徳章、坪井瑞記、 安木誠一 電子・機械システム研究部 喜多俊輔	2.9.26～ 6.3.31	（公財）天田財団 重点研究開発助成
高周波およびレーザを用いた部分的な組織制 御による強度とプレス成形性の両立	加工成形研究部 坪井瑞記、四宮徳章、 山口拓人	2.9.26～ 5.3.31	（公財）天田財団 奨励研究助成（若手研 究者枠）
金属積層造形のための幾何学形状制約付大 規模トポロジー最適化システムの開発	加工成形研究部 三木隆生	3.1.19～ 5.3.31	NEDO 官民による若手研究者発掘支援事 業
水性樹脂を用いた環境適合型CNF複合樹脂 の製法開発とCFRPへの適用	加工成形研究部 片桐一彰、奥村俊彦 応用材料化学研究部 陶山 剛	3.8.27～ 6.3.31	NEDO 課題設定型産業技術開発費助成事 業 炭素循環社会に貢献するセルロースナノ ファイバー関連技術開発
指向性エネルギー堆積法(DED法)における高 熱伝導性Cu系材料の造形技術の開発	加工成形研究部 中本貴之、古川雄規、 三木隆生 金属材料研究部 内田壮平	3.10.12～ 5.3.31	（一財）先端加工機械技術振興協会 研究 助成
極細糸半田の断線抑制を目指した加工プロ セスの開発	金属材料研究部 濱田真行、根津将之、 内田壮平、田中 努、平田智文、柴田顕弘、 松室光昭、武村 守	2.9.26～ 6.3.31	（公財）天田財団 一般研究開発助成
小型自動車の車両軽量化推進に貢献する金 属と樹脂の異材接合技術の開発	金属材料研究部 田中 努、平田智文 内田壮平、根津将之 加工成形研究部 中本貴之、木村貴広、 片桐一彰	4.4.1～ 6.3.31	（公財）スズキ財団 科学技術研究助成 （一般）
無機バインダの全固体電池への適用に関する 研究	金属表面処理研究部 斉藤 誠	4.9.1～ 5.2.28	大阪府 エネルギー産業創出促進事業補助 金
手術用ロボットに使われる操作ワイヤローブ の機能性向上のための研究開発(2)	金属表面処理研究部 岩田孝二、 佐谷真那美、左藤真市 技術サポートセンター 小栗泰造 物質・材料研究部 山田信司	5.1.23～ 5.2.23	和泉市ものづくり技術・商品開発事業
伝導電流が心臓ペースメーカーに及ぼす影響 の評価方法の開発2	製品信頼性研究部 田中健一郎、松本元一	5.1.16～ 5.3.31	和泉市ものづくり技術・商品開発事業
レアメタルフリー透明遮熱・断熱エコシートの開 発	電子・機械システム研究部 近藤裕佑、 寛 芳治、佐藤和郎、加藤和美 高分子機能材料研究部 日置亜也子	2.12.1～ 5.3.31	JST 研究成果最適展開支援プログラム（A- STEP）産学共同（本格型）
共鳴トンネルダイオードを用いたテラヘルツ無線 通信と映像伝送に関する研究開発	電子・機械システム研究部 村上修一、 山田義春、近藤裕佑	3.11.29～ 5.3.31	NICT Beyond 5Gシーズ創出型プログラム
貫通多孔体シートを用いた固体電解質層の 自立化・薄層化技術の開発	応用材料化学研究部 長谷川泰則、 園村浩介 研究管理監 櫻井芳昭 電子・機械システム研究部 佐藤和郎、 村上修一、田村智子	30.4.16～ 5.3.31	先進・革新蓄電池材料評価技術開発(第2 期)
光スイッチ型海洋分解性の可食プラスチックの 開発研究	応用材料化学研究部 増井昭彦、 井川 聡、柿倉泰明、豊島有瑞子	2.8.24～ 5.2.28	NEDO ムーンショット型研究開発事業
セラミックス板のレーザ突合せ溶接技術の開発	応用材料化学研究部 園村浩介、 尾崎友厚、長谷川泰則、垣辻 篤 加工成形研究部 片桐一彰、山口拓人、 田中慶吾 金属材料研究部 田中 努	2.9.26～ 5.3.31	（公財）天田財団 奨励研究助成（若手研 究者枠）
高性能高分子で被覆した無機微粒子の作製 と機能付与	応用材料化学研究部 吉岡弥生 高分子機能材料研究部 永廣卓哉	3.4.1～ 6.3.31	（公財）日本板硝子材料工学助成会 研究助成事業
摩擦攪拌接合法を用いたセラミックス基板のメ タライズ	応用材料化学研究部 園村浩介、 尾崎友厚、長谷川泰則、垣辻 篤 加工成形研究部 片桐一彰 金属材料研究部 田中 努	4.4.1～ 5.3.31	（一社）スマートプロセス学会 エレクトロニクス 生産科学部会 研究助成
燃料電池を備えたバイオマスガス化発電に利 用できるタール改質触媒の開発	応用材料化学研究部 山口真平	4.9.20～ 5.3.31	大阪府 エネルギー産業創出促進事業補助 金
PEFC用イオン液体含浸型Pt/MPC高活性・ 高耐久カソード触媒合成技術の研究開発	高分子機能材料研究部 井上陽太郎	2.7.31～ 5.3.31	NEDO 燃料電池等利用の飛躍的拡大に向 けた共通課題解決型産学官連携研究開発 事業（再委託）

高強度・高耐久な電気剥離粘着技術の開発	高分子機能材料研究部 舘 秀樹、 井上陽太郎、中橋明子、田中 剛、 二谷真司 金属表面处理研究部 西村 崇、長瀧敬行 製品信頼性研究部 岩田晋弥	3.8.13～ 5.3.3	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）
高い微粒子状物質の燃焼活性を有する発泡金属ケイ酸化合物触媒の開発	高分子機能材料研究部 道志 智	4.4.1～ 5.3.31	（一財）内藤泰春科学技術振興財団 調査研究開発助成
白金担持品の開発	高分子機能材料研究部 日置亜矢子 応用材料化学研究部 林 寛一、陶山 剛	4.12.1～ 5.3.30	和泉市ものづくり技術・商品開発事業
木質リグニン由来次世代マテリアルの製造・利用技術等の開発	有機材料研究部 木村 肇、米川盛生	2. 6.15～ 7. 3.31	農林水産省農水研究推進
アトピー性皮膚炎や肌荒れを緩和する機能性脂肪酸のスマート酵母を用いた生産・精製法の開発	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光、吉井未貴	4. 4.1～ 5. 3. 3	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
分岐構造を有するらせん状金ナノワイヤーの合成および光学特性評価	生物・生活材料研究部 中川 充	4. 4. 1～ 5. 3.31	京都大学 化学先端学際グローバル拠点
質量分析による高感度キラリティー検出	生物・生活材料研究部 静間基博	4. 7. 1～ 5. 3.31	大阪大学産業科学研究所物質・デバイス領域共同研究
通電塑性加工によりナノ・ミクロ組織制御された高性能Mg系熱電材料の創製	電子材料研究部 谷 淳一	2. 9.26～ 6. 3.31	天田財団 研究開発助成
バインダフリー全固体LIBの開発	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理、加藤敦隆	30. 4.16～ 6. 3.31	NEDO先進・革新蓄電池材料評価技術開発
層間燃焼法による多孔質酸化物半導体の低温合成	電子材料研究部 品川 勉	4. 4. 1～ 5. 3.31	池谷科学技術振興財団
シロキサンポリマー構造と高周波誘導特性の関係解明による低誘電材料の創出	電子材料研究部 中村優志	4. 4. 1～ 5. 3.31	池谷科学技術振興財団
発光分子の固定化を利用した水中金属イオンセンシング法の構築	電子材料研究部 柏木行康	4. 4. 1～ 5. 3.31	JKA共同研究
全固体電池向け積層・バインダー除去装置および量産技術に関する研究開発	電子材料研究部 山本真理、高橋雅也、加藤敦隆	4. 4.1～ 5. 3. 3	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
強ひずみ加工による高機能材料の量産技術開発	物質・材料研究部 木元慶久	4. 9.28～ 8. 3.31	天田財団 研究開発助成
格子欠陥制御された水素吸蔵合金の量産化技術開発	物質・材料研究部 木元慶久	2. 4. 1～ 6. 3.31	トヨタモビリティ研究助成
非混合摩擦攪拌接合による加工性に優れた銅／Al合金突合せバイメタルシートの創製	物質・材料研究部 長岡 亨	4. 9. 28～ 8. 3.31	天田財団 研究開発助成
蓄電デバイスの高性能化に資するアルミ・銅ハイブリッドバスバーの開発	物質・材料研究部 長岡 亨	4. 4.1～ 5. 3.31	経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)
難接合材料を逆活用した接合／分離統合技術の確立	物質・材料研究部 長岡 亨、武内 孝、木元慶久、平野 寛、山田浩二、門多丈治	1.11. 1～ 6. 3.31	J S T 未来社会創造事業
機能集積型バイオベースポリマーの創製・分解・ケミカルサイクル	物質・材料研究部 平野寛、門多丈治、東青史、埜幸作、籠患太郎、桑城志帆、岡田哲周、高田皓一	3. 10.29～ 6. 3.31	J S T 戦略的創造研究推進事業CREST
新規生体用形状記憶チタン合金の開発と時効特性の解明	物質・材料研究部 岩崎真也	4. 5.1～ 5. 3.31	生体医歯工学拠点
有機化学・高分子化学を基盤とする構造規則性炭素材料の合成とその機能開拓	環境技術研究部 丸山 純	4. 7. 1～ 5. 3. 31	物質・デバイス領域共同研究拠点/展開共同研究B
海洋生分解性に係る評価手法の確立	環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、森芳邦彦、山中勇人、駒 大輔、大橋博之 物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、岡田哲周、高田皓一	2. 8.24～ 5. 3.31	NEDO 海洋生分解プラスチック事業
3Dカーボン構造体合成法の拡張および一般化	環境技術研究部 丸山 純	30.10. 1～ 6. 3.31	J S T 戦略的創造研究推進事業CREST



環境制御機能材料の開発とその応用に関する研究 高効率電解素固定化実現のための陽極触媒と新規電解セル開発 (代替再生可能燃料としてのアンモニアの新合成ルートと新触媒)	環境技術研究部 丸山 純、丸山翔平	3. 4. 12～ 6. 3.31	J S T S I C O R P
バイオマス資源を原料にしたナイロン前駆体化合物の微生物生産技術開発	環境技術研究部 駒 大輔	4. 8. 1～ 6. 7.31	一般社団法人カーボンリサイクルファンド研究助成
高性能リチウムイオン電池の実現に資するバスパー用バイメタルシートの開発	物質・材料研究部 長岡 亨	4.10.3～ 6.3.31	A-STEP産学共同（本格型）
カンジダ菌を抑制する天然脂質およびペプチドの日用品への応用の可能性の検証	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、吉井未貴	4.10.3～ 6.3.31	A-STEPトライアウト
S D G s 対応型、産業廃棄物等を大幅に削減できる塗装前処理工法の開発	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾、玉井聡行	4.8.23～ 5.3.6	Go-Tech

## 特別共同研究 4件

題目	期間	担当者	事業名
非定常振動対応圧電MEMS振動発電素子の開発	2.4.1～ 5.3.31	電子・機械システム研究部 村上修一、 佐藤和郎 応用材料化学研究部 尾崎友厚	戦略的創造研究推進事業 (大阪公立大学)
キーホル形成を伴う溶融池対流現象の粒子法シミュレーション	4.4.1～ 5.3.31	加工成形研究部 田中慶吾	大阪大学 接合科学研究所 接合科学共同 利用・共同研究拠点一般公募研究課題 (大阪大学 接合科学研究所)
鳥類学と航空工学の協同による飛翔の新たな 理解と応用	4.4.1～ 7.3.31	加工成形研究部 片桐一彰	キヤノン財団研究助成プログラム「新産業を生 む科学技術」 (摂南大学)
イオンビーム照射による高分子フィルム表面の 多機能化	4.4.1～ 5.3.31	金属材料研究部 小島淳平 企画部 三浦健一	公益財団法人 フジシール財団 2022年度 パッケージ研究助成 (京都工芸繊維大学、同志社大学)

研究題目	期間	担当者	共同研究機関
微量での粘度計測に向けたマイクロ流路チップの高度化に関する研究	5.3.22～ 6.3.31	企画部-統合型研究開発チーム 宇野真由美、小森真梨子 電子・機械システム研究部 村上修一	九州工業大学
金属積層造形技術の高度化を目指したトポロジー最適化に関する研究	3.4.28～ 6.3.31	加工成形研究部 三木隆生、中本貴之、木村貴広	京都大学
チタン粉末の積層造形および組織制御による高性能化	3.5.17～ 5.3.31	加工成形研究部 木村貴広、中本貴之、藤原昂太	鳥取大学
セルロースナノファイバー分散層を有するCFRPの衝撃解析(2)	4.3.26～ 4.9.30	加工成形研究部 片桐一彰、奥村俊彦	摂南大学
レーザ表面処理による高機能化Ni基金属間化合物合金層の作製と特性評価	4.6.1～ 5.3.31	加工成形研究部 山口拓人、田中慶吾 金属材料研究部 道山泰宏	大阪公立大学
AIを活用した破断面解析技術の開発	2.5.1～ 6.3.31	金属材料研究部 濱田真行、平田智丈 電子・機械システム研究部 金岡祐介、喜多俊輔	大阪公立大学
ナノインデントによる高純度Al合金の変形機構の解明(2)	4.4.1～ 5.3.31	金属材料研究部 小島淳平	大阪公立大学
軽金属材料の強加工による超微細粒材料の創成と強化メカニズムの解明	4.11.1～ 5.3.31	金属材料研究部 田中 努、平田智丈、澤 源士郎、根津将之	関西大学
革新的二次電池に対する分析技術高度化に関する研究	2.4.1～ 6.3.31	金属表面処理研究部 斉藤 誠、西村 崇	産業技術総合研究所
第65回分析技術共同研究(シラス)	4.6.3～ 4.12.28	金属表面処理研究部 塚原秀和、山内尚彦、森 隆志	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会
電析法を用いたパラジウムナノ粒子の作製とその特性評価に関する研究(2)	4.6.8～ 5.3.31	金属表面処理研究部 西村 崇、斉藤 誠	東京電機大学
エリブソメトリーによる非晶性高分子の異方性評価	3.11.1～ 5.10.31	電子・機械システム研究部 佐藤和郎、金岡祐介	大阪公立大学
強化学習によるアクチュエータ制御とSim-to-Real転移および産業への応用に関する研究	4.4.1～ 5.3.31	電子・機械システム研究部 赤井亮太、宮島健	大阪公立大学
スマートフォンを用いた音響耳介個人認証システムの精度向上に関する検討	4.5.23～ 5.3.31	電子・機械システム研究部 喜多俊輔	関西大学
生体リズムの同期現象の解明と環境システムへの応用	3.11.22～ 6.3.31	製品信頼性研究部 片桐真子	大阪公立大学
鉄道コンテナ輸送の貨物挙動に関する研究	4.7.15～ 6.3.15	製品信頼性研究部 津田和城、細山 亮、堀口翔伍	鉄道総合技術研究所
ミリ波帯域における電磁波の吸収・透過・反射特性の研究	5.2.6～ 6.3.31	製品信頼性研究部 伊藤盛通	兵庫県立大学
木質ガス化ガスによる固体酸化物形燃料電池の発電技術開発	3.3.22～ 5.3.31	応用材料化学研究部 山口真平	京都大学
活性酸素素素種を活用した新規殺菌技術の開発	4.10.1～ 5.3.31	応用材料化学研究部 井川 聡、増井昭彦 高分子機能材料研究部 中島陽一	大阪大学大学院
スマートインテリジェントマテリアルの探索③	5.1.30～ 6.3.31	応用材料化学研究部 林 寛一	大阪公立大学
光機能性材料の開発(太陽電池・光触媒)	3.11.15～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 道志 智	大阪工業大学
Study of a behaviour of removing the moisture on the catalyst for the ESS cryogenic moderator system (CMS)	3.12.13～ 6.3.31	高分子機能材料研究部 道志 智	EUROPEAN SPALLATION SOURCE ERIC
梅花皮焼きの器に注いだ飲料の香りおよび味の分析とその要因の解明	4.4.1～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司、坂井比奈子	大阪産業大学
ヒト嗅覚受容体発現細胞の樹立	4.4.1～ 6.3.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司、坂井比奈子	大阪大学 産業科学研究所
機能性ナノ材料の開発・評価および応用	4.4.1～ 6.3.31	高分子機能材料研究部 舘 秀樹、井上陽太郎、田中 剛、二谷真司	大阪公立大学
機能性有機・高分子材料の開発	4.4.1～ 7.3.31	高分子機能材料研究部 舘 秀樹	大阪公立大学
中性子減速材の高度化に向けたパラ水素触媒性能評価に関する研究	4.6.1～ 6.3.31	高分子機能材料研究部 道志 智	日本原子力研究開発機構 広島大学
高分子データベースPoLyInfoのデータ利活用に関する検討	5.2.1～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 永廣卓哉	物質・材料研究機構

有機薄膜太陽電池の高効率化に関する研究	4. 4. 1～ 5. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、森脇和之、岩井利之、松元 深、隅野修平	龍谷大学
グリーンケミストリーを指向した反応開発・分析	4. 4. 1～ 5. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、三原正稔、中井猛夫、中尾秀一	近畿大学
有機薄膜太陽電池材料の合成及び物性評価	4. 4. 1～ 5. 3.31	有機材料研究部 伊藤貴敏、岩井利之、松元 深、隅野修平	大阪工業大学
ポリマーアロイの相溶性に関する研究	4.10. 1～ 6. 3.31	有機材料研究部 木村 肇、米川 盛生	大阪公立大学
エポキシ樹脂に関する研究	4.10. 1～ 7. 3.31	有機材料研究部 木村 肇、米川盛生	近畿大学
黒体テープの日射吸収率の評価	5. 1. 1～ 5. 3.31	有機材料研究部 吉村由利香、大江 猛	大阪公立大学大学院
フローマイクロ法を利用したポリエーテル系天然有機化合物の合成とその構造確認に関する研究	4. 4. 1～ 5. 3.31	有機材料研究部 岩井利之、 生物・生活材料研究部 静間基博	大阪公立大学大学院、大阪公立大学
分子認識を活用した新材料の開発研究	3. 5. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博、川野真太郎	大阪工業大学
円偏光発光による高感度キラカチオン認識	3. 5. 1～ 6. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博	近畿大学
アトピー性皮膚炎や肌荒れを緩和する機能性脂肪酸のスマート酵母を用いた生産・精製法の開発	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光	大阪医科薬科大学
酵素を用いたリン脂質の変換	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩	関西大学
抗菌ペプチドおよび脂肪酸を用いた有害菌に対する抗菌活性の検討	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 永尾寿浩、田中重光、吉井未貴、畠中芳郎	武庫川女子大学
界面活性剤を用いたナノ材料の合成に関する研究	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 中川 充、懸橋理枝、東海直治	関西大学
エマルションの物性評価	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 懸橋理枝、東海直治、中川充	大阪公立大学、大阪公立大学大学院
ゲルエマルションの開発について	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 懸橋理枝、東海直治、中川充	関西大学、関西大学大学院
ナノ構造に起因する殺菌原理解明にむけた単一細胞とナノ構造界面の相互作用解析	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 田中重光、永尾寿浩	関西大学
分岐構造を有するらせん状ナノワイヤーの合成および光学特性評価	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 中川 充	京都大学
質量分析における芳香族化合物のイオン反応	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博、川野真太郎	武庫川女子大学
環境調和型プロセスによる熱電変換膜の開発	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 川野真太郎	大阪工業大学
複数の環状オリゴ糖を有する分子認識材料創成	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博、川野真太郎	大阪工業大学
分子認識を活用した質量分析による光学異性分析	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博	大阪大学
質量分析法を活用した有機金属錯体への光学活性物質のエンタオ選択的錯形成定量評価	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博、川野真太郎	大阪公立大学
貴金属ナノ粒子の光学特性評価	4. 5.17～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 中川 充	東京理科大学
含金属有機機能材料の構造解析および光学的機能評価	4. 4. 1～ 5. 3.31	生物・生活材料研究部 静間基博 電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志	兵庫県工業技術センター
ハイブリッド発光材料の光物理挙動の解析	1.11. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、御田村紘志、中村優志	大阪大学大学院
光機能性錯体を利用した超分子センサーの開発	3. 4. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 柏木行康	大阪教育大学
希薄磁性半導体ナノ粒子の磁気特性評価	3. 4. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 柏木行康	大阪工業大学、大阪産業技術研究所
印刷形成した金属電極－半導体界面の界面顕微光応答法による解析	3. 4. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 柏木行康	福井大学
有機系電子材料の開発	3. 4. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 柏木行康	関西大学、岡山大学
デバイス用発光性分子の開発	3. 4. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 柏木行康	大阪教育大学
LB法による単粒子膜形成と評価	3. 9. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 柏木行康	大阪市立大学
不斉発光を有する有機電子材料の開発	4. 3. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 柏木行康	大阪教育大学
金属触媒担持ポリマーの作製と反応性	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 品川 勉	大阪工業大学

有機無機ハイブリッド材料の作製と物性評価	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、渡辺 充、御田村紘志、中村優志、玉井聡行	大阪工業大学
有機無機ハイブリッド材料の作製と機能発現ならびに物性評価	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、渡辺 充、御田村紘志、中村優志	大阪電気通信大学
酸化物センサーの開発	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、品川 勉	豊橋技術科学大学
室温で固体発光する有機ヒ素配位子含有金属錯体の開発	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志	京都工芸繊維大学大学院
元素- $\pi$ 共役系の相互作用を利用した元素ブロック材料の創製と機能の開拓	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志	広島大学大学院
ハイブリッド型電荷注入発光素子の作製	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志	京都大学大学院
ハイブリッド薄膜ダイオードの作製と特性評価	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志	東京工業大学大学院
チタニアハイブリッドによる屈折率制御材料の創製	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志	早稲田大学
元素ブロックをハイブリッド化した固体りん光薄膜の光物性評価	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、中村優志	北海道大学大学院
有機無機ハイブリッドの分光分析ならびに構造解析	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 渡瀬星児、柏木行康、中村優志	京都工芸繊維大学
らせん状金属ナノ構造体の作製とその応用検討に関する研究	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾、中谷真大	京都大学
人工知能の導入による全固体電池開発の加速化	4. 4. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理、加藤敦隆	奈良先端科学技術大学院大学
電子線グラフトによる繊維表面の撥水・撥油化	4. 5. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾	京都工芸繊維大学
高分子電解質多層膜によるポリマーフィルムの表面修飾技術の開発	4. 4. 1～ 6. 3.31	電子材料研究部 玉井聡行、渡辺 充、小林靖之	和歌山大学
ラマン分光法によるインプラント埋入周囲組織の骨質解析	4. 6. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾、中谷真大	大阪歯科大学
酸化物半導体の電気的特性評価	4. 6. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 品川 勉	京都大学
環境調和型次世代薄膜太陽電池の作製技術に関する研究	4. 8. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 品川 勉	和歌山工業高等専門学校
結晶組織制御による高性能AZO（アルミドープ酸化亜鉛）透明導電膜の開発と要因解明	4.10. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 品川 勉	京都大学
シート型電池の開発	4.10. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理、加藤敦隆	大阪工業大学
バインダーフリー全固体電池のボイド発生メカニズムの解析	4.10. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 高橋雅也、山本真理、加藤敦隆	大阪公立大学
電析法による薄膜磁石の作製	4.11. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾、中谷真大	奈良工業高等専門学校
減圧プラズマ溶射法を用いたCrFeCoNiSiハイエントロピー合金皮膜の作製	4.12. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾、中谷真大	関西大学
有機熱電変換材料の結晶構造評価	5. 2. 1～ 5. 3.31	電子材料研究部 品川 勉	広島大学
高性能触媒による精密共重合体の物性に関する研究	3. 3.23～ 5. 3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、東青史、岡田哲周、	東京都立大学、東京農工大学
ポリマーアロイ複合材料に関する研究	3.11. 1～ 6. 3.31	物質・材料研究部 桑城志帆、籠 恵太郎、東 青史、埜 幸作、平野 寛	兵庫県立大学
ポリマーの物性・機能評価と構造解析に関する研究	3.12. 1～ 9. 3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、東青史、埜 幸作	滋賀県立大学
アルミニウム合金とCFRPの摩擦攪拌接合における接合温度の影響	4. 4. 1～ 5. 3.15	物質・材料研究部 長岡 享	大阪大学
新規生体用形状記憶チタン合金の開発と時効特性の解明	4. 5. 1～ 5. 3.31	物質・材料研究部 岩崎真也、渡辺博行	東京工業大学
摩擦攪拌プロセスによる軽金属材料の改質	4. 7. 1～ 5. 3.31	物質・材料研究部 木元慶久	大阪大学 接合科学研究所
鉄鋼材料の摩擦攪拌プロセス	4.10. 1～ 5. 3.31	物質・材料研究部 長岡 享	Université de Lille
レーザーラマン分光による高分子配向解析	4.10. 1～ 6. 3.31	物質・材料研究部 埜 幸作、山田浩二	東京大学
海洋生分解性に係る評価手法の確立	3. 3.12～ 5. 3.31	物質・材料研究部 平野 寛、門多丈治、岡田哲周、高田皓一 環境技術研究部 大本貴士、野呂美智雄、山中勇人、森芳邦彦、駒 大輔、大橋博之	国立研究開発法人産業技術総合研究所

文化財修復に使用した接着剤の除去方法についての研究	3. 2. 1～ 8. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、森芳邦彦、山中 中勇人、駒 大輔、大橋博之	独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所
代謝改変大腸菌による芳香族化合物の大量生産	3. 5. 1～ 5. 3.31	環境技術研究部 駒 大輔、大本貴士、山 中勇人、森芳邦彦、大橋博之	大阪工業大学
産業用酵素の実用化研究	3. 5. 1～ 5. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、山中勇人、森 芳邦彦、駒 大輔、大橋博之	国立研究開発法人産業技術 総合研究所、摂南大学
フェニルアラニンからのチロソール類の生産	3. 5. 1～ 6. 3.31	環境技術研究部 駒 大輔、大本貴士、山 中勇人、森芳邦彦、大橋博之	北海道大学
Production of phenylpropanoids and flavonoids	3. 5. 1～ 8. 1.31	環境技術研究部 駒 大輔、大本貴士、山 中勇人、森芳邦彦、大橋博之	University of Groningen
Interaction between the nematode C. elegans and aromatic -overproducing bacteria	3. 5. 1～ 8. 3.31	環境技術研究部 駒 大輔、大本貴士、山 中勇人、森芳邦彦、大橋博之	Centre d'Immunologie de Marseille-Luminy
Production of prenylated compounds	3. 5. 1～ 8.12.31	環境技術研究部 駒 大輔、大本貴士、山 中勇人、森芳邦彦、大橋博之	Universidade do Minho
Production of phenyl-compounds	4. 1. 1～ 4. 8.31	環境技術研究部 駒 大輔、大本貴士、山 中勇人、森芳邦彦、大橋博之	Universidad de Buenos Aires
異種遺伝子を安定発現させるための大腸菌染色体への遺伝 子導入の研究	4. 1. 1～ 5. 3.31	環境技術研究部 駒 大輔、大本貴士、山 中勇人、森芳邦彦、大橋博之	早稲田大学
有用物質生産やエネルギー創出に関わる微生物の育種とその 利用に関する研究	4. 4. 1～ 5. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、山中勇人、森 芳邦彦、駒 大輔、大橋博之	公立大学法人大阪
健康増進に資する新たな農産物の機能性評価と実用化に向 けた加工特性評価	4. 4. 1～ 5. 3.31	環境技術研究部 大橋博之、野呂美智雄、 山内朝夫、山中勇人、大本貴士	大阪公立大学大学院、大阪 公立大学
植物糖質関連酵素の機能解析	4. 4. 1～ 5. 3.31	環境技術研究部 大橋博之、大本貴士、山 中勇人、森芳邦彦、駒 大輔	常翔学園摂南大学
接着剤等に使用される合成樹脂の微生物分解	4. 4. 1～ 5. 3.31	環境技術研究部 大本貴士、山中勇人、森 芳邦彦、駒 大輔、大橋博之	摂南大学
情報フォトリソにおける撮像技術に関する研究	4. 4. 1～ 6. 3.31	環境技術研究部 北口勝久、西崎陽平	大阪大学
病原体の生活環を阻害する有用物質の探索と構造調査	4. 4. 2～ 5. 3.31	環境技術研究部 大橋博之、大本貴士、駒 大輔	大阪大学
MOF由来新規炭素材料に関する研究	4. 8. 1～ 5. 3.31	環境技術研究部 丸山 純	Visva-Bharati University
米麹の特性に影響を与える成分の網羅的解析	4. 9.20～ 5. 3.31	環境技術研究部 大橋博之、大本貴士、山 中勇人	神戸女学院大学
バイオヒドロキシチロソールを利用した接着剤開発	5. 2. 1～ 5.10.31	環境技術研究部 駒 大輔、大本貴士、山 中勇人、森芳邦彦、大橋博之	国立研究開発法人物質・材 料研究機構 (NIMS)
バクテリアの葉酸代謝の研究	5. 2. 1～ 12.12.31	環境技術研究部 駒 大輔、大本貴士、山 中勇人、森芳邦彦、大橋博之	Würzburg University
高度浄水処理用粒状活性炭に関する研究	4. 4. 1～ 5. 3.31	環境技術研究部 岩崎 訓、山中勇人 企画部 福原知子	大阪市水道局
高度浄水処理用粒状活性炭に関する研究	4. 5.17～ 5. 3.31	環境技術研究部 岩崎 訓 企画部 福原知子	京都大学大学院工学研究科
高度浄水処理用粒状活性炭に関する研究	4. 5.30～ 5. 3.31	環境技術研究部 岩崎 訓 企画部 福原知子	大阪広域水道企業団

研究題目	期間	担当者
e-テキスタイルを活用した繊維資材の開発(4)	4.1.4～ 4.6.30	企画部-統合型研究開発チーム 宇野真由美、小森真梨子 電子・機械システム研究部 金岡祐介 電子材料研究部 小林靖之、池田慎吾
e-テキスタイルを活用した繊維資材の開発(5)	4.7.1～ 4.12.28	企画部-統合型研究開発チーム 宇野真由美、小森真梨子 電子・機械システム研究部 金岡祐介
e-テキスタイルを活用した繊維資材の開発(6)	5.1.4～ 5.6.30	企画部-統合型研究開発チーム 宇野真由美、小森真梨子 電子・機械システム研究部 金岡祐介
新規高温対応Al合金の実用化に関する研究開発	4.3.1～ 5.3.31	加工成形研究部 木村貴広、中本貴之、三木隆生、 藤原昂太
アルミニウム合金粉末の金属積層造形に関する研究	4.4.1～ 5.3.31	加工成形研究部 木村貴広、中本貴之、藤原昂太、 三木隆生 応用材料化学研究部 尾崎友厚
電子ビーム積層造形装置の高度化検討	4.5.9～ 5.3.31	加工成形研究部 木村貴広、中本貴之、藤原昂太 金属材料研究部 内田壮平
チタン合金粉末積層造形における材料特性の改善	4.5.17～ 4.9.30	加工成形研究部 藤原昂太、木村貴広、中本貴之
イオンダイヤめっき皮膜の摺動性を改善する放電加工技術の開発	4.6.20～ 4.12.31	加工成形研究部 柳田大祐、渡邊幸司 顧客サービス部 南 久
Cu合金のDED方式特性調査	4.8.15～ 5.3.31	加工成形研究部 古川雄規、中本貴之、三木隆生、 木村貴広、柳田大祐、山口拓人、萩野秀樹 金属材料研究部 内田壮平
電子ビーム積層造形によるモリブデン材料の作製検討	4.12.21～ 5.3.31	加工成形研究部 藤原昂太、木村貴広、中本貴之
フェライト相を利用した鉄基耐熱材料の開発(2)	3.11.1～ 4.10.31	金属材料研究部 武村 守、松室光昭、横山雄二郎、 柴田顕弘 金属表面処理研究部 山内尚彦、岡本 明 加工成形研究部 四宮徳章
異種金属の接合	4.1.24～ 4.4.28	金属材料研究部 田中 努、平田智丈
フェライト相を利用した鉄基耐熱材料の開発(3)	4.11.21～ 5.11.20	金属材料研究部 武村 守、松室光昭、横山雄二郎、 柴田顕弘 金属表面処理研究部 山内尚彦、岡本 明 加工成形研究部 四宮徳章
無機バインダの高度化・量産化技術に関する研究	4.7.1～ 5.6.30	金属表面処理研究部 斉藤 誠
溶解亜鉛めっき上のシリケート系表面処理技術の開発	4.10.3～ 5.6.30	金属表面処理研究部 岩田孝二、左藤真市、佐谷真那実
高温用ひずみ抵抗薄膜の高温安定性向上に係る研究	5.3.15～ 5.7.14	電子・機械システム研究部 寛 芳治、佐藤和郎
音響実験システムを用いた快適性技術の研究	4.1.1～ 4.4.30	製品信頼性研究部 片桐真子
音響実験システムから得られた吸音材の適正配置条件における快適な音空間設計技術の研究	4.9.1～ 5.10.31	製品信頼性研究部 片桐真子、山本貴則
新規殺菌技術の研究開発	31.4.1～ 5.3.31	応用材料化学研究部 井川 聡、増井昭彦 高分子機能材料研究部 中島陽一
新規殺菌技術の研究開発	1.7.1～ 4.6.30	応用材料化学研究部 井川 聡、増井昭彦、柿倉泰明 高分子機能材料研究部 中島陽一
スピネル酸化物再生触媒の実用化研究	2.5.29～ 6.5.31	応用材料化学研究部 山口真平、尾崎友厚、陶山 剛
熱分解炉の評価	4.1.4～ 4.12.30	応用材料化学研究部 山口真平、尾崎友厚、陶山 剛
機能性塗料の実用化開発	4.2.8～ 7.3.31	応用材料化学研究部 陶山 剛 高分子機能材料研究部 館 秀樹
硫化物系固体電解質を用いたリチウムイオン二次電池用電極コンポジット製造に関する研究 (3)	4.5.2～ 5.2.28	応用材料化学研究部 長谷川泰則、園村浩介 研究管理監 櫻井芳昭
食品廃棄物のガス化発電の実用化のための基礎研究	4.5.9～ 5.3.31	応用材料化学研究部 山口真平、陶山 剛
全固体リチウム電池用新規炭素系負極材料の開発	4.5.30～ 5.3.31	応用材料化学研究部 園村浩介、長谷川泰則
硝酸ガスを使用しない金属3Dプリンタ造形後の熱処理システムの構築	4.6.10～ 5.3.20	応用材料化学研究部 尾崎友厚

誘電体材料の微細構造に関する研究	4.10.7～ 5.2.28	応用材料化学研究部 尾崎友厚
触媒による有機物の分解特性評価	4.12.1～ 5.3.31	応用材料化学研究部 山口真平、井川 聡
機能性接着剤の開発	1.11.11～ 5.5.10	高分子機能材料研究部 舘 秀樹、井上陽太郎、 中橋明子、田中 剛、二谷真司
車用消臭・芳香製品の開発（8）	3.6.21～ 4.6.17	高分子機能材料研究部 喜多幸司
テニスストリングの側突変形特性評価技術の開発	4.4.1～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 堀口結以、西村正樹 物質・材料研究部 山田信司
車用消臭・芳香製品の開発（9）	4.6.20～ 5.6.16	高分子機能材料研究部 喜多幸司
有機無機ハイブリッド膜の大面積化成膜技術の開発	5.1.1～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 田中 剛



研究題目	期間	担当者
高強度アルミニウム合金粉末を用いた造形体の作製	4.10.1～ 4.11.30	加工成形研究部 木村貴広、妹尾祐二郎
電極の断面観察	4.11.14～ 4.12.23	金属表面処理研究部 齊藤 誠、西村 崇、岩田孝二、 佐谷真那実、澤 源士郎、根津将之
日本鉄鋼認証標準物質認証値決定分析	5.2.1～ 5.3.15	金属表面処理研究部 塚原秀和、森 隆志
MEMSセンサの開発（2）	3.6.20～ 4.6.19	電子・機械システム研究部 山田義春、村上修一 企画部-統合型研究開発チーム 宇野真由美
MEMSデバイスの試作	3.12.1～ 4.4.30	電子・機械システム研究部 村上修一、田中恒久、 山田義春、佐藤和郎 応用材料化学研究部 尾崎友厚
MEMSデバイスの試作(2)	4.1.17～ 4.5.31	電子・機械システム研究部 村上修一、佐藤和郎、 田中恒久、寛 芳治、山田義春
金属部材上へのセンサ作製	4.5.1～ 4.11.30	電子・機械システム研究部 寛 芳治、佐藤和郎、 金岡祐介、松村直己
MEMSセンサの開発（3）	4.6.20～ 5.6.19	電子・機械システム研究部 山田義春、村上修一
MEMSセンサ研究（2）	4.8.8～ 5.3.31	電子・機械システム研究部 村上修一、山田義春、 田中恒久、金岡祐介
MEMSデバイスの試作（2）	4.9.26～ 5.3.31	電子・機械システム研究部 村上修一、山田義春、 田中恒久、金岡祐介 応用材料化学研究部 尾崎友厚
（非公開）	4.7.1～ 5.1.31	製品信頼性研究部 山東悠介 電子・機械システム研究部 佐藤和郎、村上修一、 金岡祐介
マイクロレンズアレイの光波伝搬計算	4.6.14～ 4.7.5	製品信頼性研究部 山東悠介、後藤佑太郎
マイクロレンズアレイの光波伝搬計算(2)	4.8.15～ 4.9.5	製品信頼性研究部 山東悠介、後藤佑太郎
マイクロレンズアレイの光波伝搬計算(3)	4.10.17～ 4.11.7	製品信頼性研究部 山東悠介、後藤佑太郎
SAチラノヘックスの繊維焼結過程の透過型電子顕微鏡による解析	4.9.25～ 5.3.31	応用材料化学研究部 尾崎友厚
熱伝導率の算出	4.10.11～ 4.11.11	応用材料化学研究部 園村浩介、出張一博
断面観察技術習得	5.3.13～ 5.4.14	応用材料化学研究部 尾崎友厚
粘着テープの機能性評価	3.11.1～ 4.10.31	高分子機能材料研究部 館 秀樹、井上陽太郎、 中橋明子、田中 剛、二谷真司 応用材料化学研究部 小河 宏
使用済みおむつ専用ごみ箱および処理袋の臭気透過性評価	4.4.1～ 4.5.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司
タイルカーペットおよび長尺シートから放散する2-エチル-1-ヘキサノールの測定（6）	4.4.1～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司
透湿カップ法によるフィルムのガスバリア性評価	4.5.9～ 4.10.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司
ドレープカーテンのアンモニア消臭性能評価	4.6.1～ 4.7.29	高分子機能材料研究部 喜多幸司、坂井比奈子
レースカーテンのアンモニア消臭性能評価	4.6.1～ 4.7.29	高分子機能材料研究部 喜多幸司、坂井比奈子
樹脂材料の複素屈折率測定（3）	4.7.28～ 4.10.31	高分子機能材料研究部 日置亜也子、永廣卓哉
樹脂製袋の臭気透過性評価	4.11.1～ 4.12.23	高分子機能材料研究部 喜多幸司、坂井比奈子
粘着テープの機能性評価(2)	4.11.1～ 5.10.31	高分子機能材料研究部 館 秀樹、井上陽太郎、 田中 剛、二谷真司 応用材料化学研究部 小河 宏
機能性粉体を含有した吸着材料の開発	4.11.10～ 5.2.15	高分子機能材料研究部 前田和紀、道志 智、青戸義希
特殊活性炭入り生地の脱臭持続性評価（3）	5.1.4～ 5.2.28	高分子機能材料研究部 喜多幸司
有機EL材料の新規精製技術であるイオン液体蒸気接触昇華法の大規模検証	5.1.4～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 田中 剛 応用材料化学研究部 林 寛一
ポリ袋の臭気透過性評価	5.2.1～ 5.3.31	高分子機能材料研究部 喜多幸司、坂井比奈子

## 1. レディメード研修

	実施日	研修名	受講者数（人）
1	4.8.18	低分子化合物の単結晶X線構造解析- 結晶のサンプリングから回折測定、構造表示ソフトによる解析まで -	3
2	4.9.30	熱硬化性樹脂に関する基礎学習と応用実習- 硬化物作製から特性評価、成形実習まで -	4
3	4.11.29	光散乱測定- 動的光散乱を用いた粒径測定と静的光散乱による分子量測定	3
4	5.1.24	植物育成用ランプの評価--PFD、PPFDの算出と分布図作成-	4
5	5.2.22	高信頼性製品の設計に役立つ評価技術- 製品の強度試験と金属材料の引張試験・硬さ試験実習-	4
合計			18

## 2. オーダーメード研修

	研修名	延べ受講者数（名）
1	製品断面観察試料の作成	9
2	品質管理・クレーム対策に役立つ分析技術	10
3	いまだ聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定（講義と実習）	3
4	機械学習・人工知能による画像処理手法の知識の習得	33
5	一般社団法人西日本プラスチック製品工業協会プラスチックスクール2 学期実習	9
6	いまだ聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定（講義と実習）	3
7	3D-LiDAR SLAM に関するROS 実践研修	6
8	移動ロボットのナビゲーションに関するROS研修	3
9	プラスチック成形加工学会関西支部講習会	7
10	一般社団法人西日本プラスチック製品工業協会2022年度プラスチックスクール3学期実習	6
11	第60回 関西ゴム技術研修所	30
12	初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー -製品開発や品質管理に役立つ基礎的知識の習得-	26
13	FRP成形実習セミナー	30
14	第70回プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会	37
15	初心者のためのバイオ実習セミナー -微生物取り扱いと検査・試験の基本操作-	22
16	初心者のための有機分析実習セミナー	24
17	分析実験実習	24
合計		282

## 大阪技術研が主催したセミナー等(令和4年度)

添付資料5

	開催日	セミナー、イベント、講演会等の名称	共催・連携・協力機関	開催場所	参加人数 (人)	定員 (人)
1	4. 5.20	【ORIST技術セミナー】 「金属プレスCAEと三次元ひずみ計測」	－	和泉センター	6	8
2	4. 6.30	【ORIST技術セミナー】 「新しい！におい産業を創成する技術開発」	－	森之宮センター ＋＜オンライン開催＞	97	会場 50 オンライン 50
3	4. 7. 5	【産創館テクニカルセミナー】 「フレキシブル基板の表面修飾とその無電解めっきへの応用」	・大阪産業創造館（大阪産業局）	大阪産業創造館	55	40
4	4. 7.12	【ビジネスマッチングブログ第50回勉強会】 「API×ワンソースマルチデバイス Headless CMS」	・大阪府産業デザインセンター	マイドームおおさか ＋＜オンライン開催＞	10	会場 15 オンライン 定員なし
5	4. 8. 3	【産創館テクニカルセミナー】 「金属3D造形DAY ～基礎と最新技術を学ぶ～」	・大阪産業創造館（大阪産業局）	大阪産業創造館	46	50
6	4. 9.14	【JKA補助事業 入門セミナー】 「LC/GC-MSの基礎と実際～質量分析で製品開発に革新を！～」	－	森之宮センター	34	75
7	4. 9.22	【第23回グリーンナフォーラム】 「日本のお家芸、機能性材料の開発加速にむけた取り組みを紹介！」	－	大阪産業創造館 ＋＜オンライン開催＞	125	会場 130 オンライン 定員なし
8	4. 9.30	【セラミックス協会関西支部 第10回技術研修会】 「セラミックスのための1から学ぶ機器分析」	－	森之宮センター	26	30
9	4. 9.30	【JKA補助事業 基礎技術実習 第1回】 「質量分析法による化合物の測定・分析の基礎トレーニング-」	－	森之宮センター	4	4
10	4.10. 4	【MOBIO cafe】 「卓上からはじめるものづくり現場の自動化 ～ ROS/ROS2を用いたPLCレス自動化システムの構築技術 ～」	・MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）	クリエイション・コア東大阪 ＋＜オンライン開催＞	19	会場 20 オンライン 30
11	4.10. 7	【ORIST技術セミナー】 「環境負荷が小さい社会の実現に役立つバイオ・高分子技術」	・大阪産業創造館（大阪産業局）	大阪産業創造館	76	70
12	4.10.21	【JKA補助事業 基礎技術実習＋C14礎トレーニング-」	－	森之宮センター	4	4
13	4.11.11	【産業技術支援フェアinKANASAI 2022】	・産業技術総合研究所 ・関西広域連合 ・大阪産業局 ・関西経済連合会 ・大阪商工会議所 ・関西経済同友会	大阪産業創造館 ＋＜オンライン開催＞	294	会場 200 オンライン 定員無し
14	4.11.24	【ORIST技術セミナー】 「CAM加工を活かす最新切削工具」	－	和泉センター ＋＜オンライン開催＞	18	会場 20 オンライン 30
15	4.12. 7	【MOBIO cafe】 「生分解性プラスチックの生分解性制御システムの開発-海洋生分解性プラスチックの生分解性と耐久性の両立を目指して-」	・MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）	クリエイション・コア東大阪 ＋＜オンライン開催＞	20	会場 20 オンライン 30
16	4.12.15	【JKA補助事業 基礎技術実習 第3回】 「LC-MSによる定量分析- 分析の基礎トレーニング-」	－	森之宮センター	4	4
17	4.12.16	【ORIST技術セミナー】 「EMC基礎セミナー」	－	和泉センター ＋＜オンライン開催＞	52	会場 20 オンライン 80
18	5. 1.17	【2022（令和4）年度 皮革業界総合研修（後期コース）】 （全6回 ①1/17、②1/24、③2/2、④2/8、⑤2/24、⑥3/3）	・大阪府	マイドームおおさか、 大阪府咲洲庁舎、他 ＋＜オンライン開催＞	116	会場 30×6回 オンライン 20×3回 （④～⑥）
19	5. 1.20	【ORIST技術セミナー】 「わかりやすい高分子材料」	－	和泉センター ＋＜オンライン開催＞	79	会場 30 オンライン 80

20	5. 1.24	【表面科学技術研究会2023】 「表面のぬれ制御技術の最先端-表面修飾-バイオメディクス・センシング技術-」	・日本表面真空学会 ・表面技術協会	森之宮センター	69	100
21	5. 1.25	【MOBIO cafe】 「大阪技術研和泉センターでの全固体電池に関する取り組み-カーボンニュートラル実現に資する技術の創製を目指して-」	・MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）	クリエイション・コア東大阪 + <オンライン開催>	7	会場 20 オンライン 30
22	5. 2. 8 2. 9	【金属3D造形技術セミナー】 「形状設計体験コース」	—	和泉センター	3	6
23	5. 2.13 -2.15	【金属3D造形技術セミナー】 「金属3D造形体験コース」	—	和泉センター	5	3 社 (1 社2 名まで)
24	5. 2.14	【ビジネスマッチングブログ第51回勉強会】 「公設試で始めるロボット・AI・IoT～奈良・和歌山・大阪の研究機関による自動化・省力化と人材育成～」	・大阪府産業デザインセンター	マイドームおおさか + <オンライン開催>	15	会場 15 オンライン 定員無し
25	5. 2.15	【MOBIO cafe】 「熱可塑性炭素繊維複合材料（CFRTP）のプレス成形技術～省エネに寄与する加工技術の開発を目指して～」	・MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪）	クリエイション・コア東大阪 + <オンライン開催>	16	会場 20 オンライン 30
26	5. 2.16	【JKA補助事業 基礎技術実習 第4回】 「LC-MS法での化合物分析メソッド構築」	—	森之宮センター	5	4
27	5. 2.20 -2.22	【金属3D造形技術セミナー】 「金属3D造形体験コース」	—	和泉センター	4	3 社 (1 社2 名まで)
28	5. 2.21	【産創館テクニカルセミナー】 「電気・電子機器の安全性評価技術」	・大阪産業創造館（大阪産業局）	大阪産業創造館	52	40
29	5. 2.28	【ORIST技術セミナー】 「品質管理に役立つ分析技術」	—	和泉センター	10	10
30	5. 3. 1	【第24回グリーンナフォーラム】 「半導体産業と関西産業、2025年のその先へ」	—	大阪産業創造館	84	130
31	5. 3.10	【ビジネスマッチングブログ第52回勉強会】 「今なら間に合う！GA4の導入と活用術～GA4の導入作業や使い方をわかりやすく解説～」	・大阪府産業デザインセンター	マイドームおおさか + <オンライン開催>	55	会場 15 オンライン 定員無し
32	5. 3.24	【MOBIO Forum】 「ものづくり人材育成セミナー～公的支援機関を活用し、ものづくり人材を育成しよう!!～」	・東大阪市 ・MOBIO（ものづくりビジネスセンター大阪） ・大阪人材確保推進会議 ・東大阪市産業創造勤労者支援機構	クリエイション・コア東大阪 + <オンライン開催>	17	会場 30 オンライン 50

	タイトル	研究部名
1	母乳に成分に近い乳児用調製乳の開発	生物・生活材料研究部
2	地域素材を使用した“やさしく洗う”を実現する化粧石鹸の開発	生物・生活材料研究部
3	和ろうそく用木ロウ代替材料の開発	生物・生活材料研究部
4	炎の色を変える粉、炎色剤の開発と評価	電子材料研究部
5	ボールサインiDプラスの開発	有機材料研究部
6	伝統工芸品「浪華本染め（注染 ちゅうせん）」の糊材改良	有機材料研究部
7	スタンドバックパック<THIRD FIELD>の開発	電子材料研究部
8	ささやき声も聞こえるパーティション「通音パーティション」	製品信頼性研究部
9	携帯できる強力防臭おむつ袋の開発	高分子機能材料研究部
10	高バイオマスなカシューベンゾオキサジン樹脂の開発	有機材料研究部
11	電気剥離粘着テープ	高分子機能材料研究部
12	天然物資源を混練したバイオマスプラスチックの開発	物質・材料研究部
13	天然由来高級アルコールの開発	環境技術研究部
14	高性能 導電性塩化ビニール被覆樹脂の開発	物質・材料研究部
15	ハイスピードレーザクラディング技術とレーザ溶接技術の開発	加工成形研究部
16	3D積層造形用銅合金粉末	金属材料研究部
17	優れた保油効果を示す3次元微細溝を有した複合硬質膜の開発	金属材料研究部
18	橋梁用鋼製ジョイント部の滑り止めチタンコーティング	金属表面処理研究部
19	溶融亜鉛めっきと同等の防錆効果を持つ水性塗料の開発	金属表面処理研究部
20	高性能レーザー墨出し器と位置検出システムの開発	電子・機械システム研究部
21	ドローン搭載マルチスペクトル複眼カメラ撮影システムの開発	電子・機械システム研究部
22	ヨーロッパ規格、最高クラスのLED道路灯	環境技術研究部
23	屋外で使う金属加工製品の複合サイクル試験による防食性の評価	環境技術研究部
24	手摺金具の設計における製品強度の解析確認	加工成形研究部
25	家庭用堀込引手の耐久性アップによる複合ビル、公共施設への対応	物質・材料研究部
26	マグネット施工によるエコラットプラスの耐震性能評価	製品信頼性研究部
27	開水路への転落防止および水路補強を目的とした保護部材の開発	技術サポートセンター
28	グリップ性能と操作性を重視した野球用バットグリップテープ	電子材料研究部
29	湿式粉塵回収装置『コトル(粉取)』の開発と改良	物質・材料研究部
30	植物由来（農業残渣）グラフェンの評価	応用材料化学研究部

	展示会名	開催日	場所
1	ifia.JAPAN 2022	4.5.18～20	東京ビッグサイト（東京都）
2	第10回大阪府内信用金庫ビジネスマッチングフェア2022	4.6.7～8	マイドームおおさか
3	電子機器トータルソリューション展2022	4.6.15～17	東京ビッグサイト
4	香りの技術・原料展2022	4.7.14	大阪産業創造館
5	ものづくりマッチング商談会 in 堺 2022	4.7.21	堺市産業振興センター
6	BioJapan2022	4.10.12～14	パシフィコ横浜 （神奈川県）
7	SAMPE Japan 先端材料技術展2022	4.10.19～21	東京ビッグサイト （東京都）
8	アグリビジネス創出フェア	4.10.26～28	東京ビッグサイト （東京都）
9	ビジネスチャンス発掘フェア2022	4.11.16～17	マイドームおおさか
10	OSAKAビジネスフェア 2022	4.11.22	マイドームおおさか
11	メンテナンス・レジリエンス OSAKA 2022	4.12.7～9	インテックス大阪
12	SDG s WeekEXPO2022	4.12.7～9	東京ビッグサイト （東京都）
13	化粧品開発展 東京	5.1.11～13	東京ビッグサイト （東京都）
14	TCT Japan 2023 – 3Dプリンティング & AM技術の総合展 –	5.2.1～3	東京ビッグサイト
15	グリーンマテリアル2023	5.2.1～3	東京ビッグサイト
16	表面処理加工技術展2023	5.3.10	大阪産業創造館
17	課題解決型マッチングフェア	5.3.14	堺商工会議所

## 論文 93件

添付資料 8

【企画部-統合型研究開発チーム】（1件）

題目	発表者名	掲載誌名
Pressure sensor yarns with a sheath-core structure using multi-fiber polymer	宇野真由美、小森真梨子、他	Sensors and Actuators A: Physical

【加工成形研究部】（12件）

題目	発表者名	掲載誌名
Topology optimization of the support structure for heat dissipation in additive manufacturing	三木隆生、他	Finite Elements in Analysis & Design
Estimation of damping characteristics and optimization of curvilinear fiber shapes for composites fabricated by electrodeposition resin molding	片桐一彰、他	Mechanics of Advanced Materials and Structures
Impact properties of carbon fiber/cellulose nanofiber reinforced epoxy composite using asymmetric stacking sequence of non-hydrophobic cellulose nanofiber dispersion layer	片桐一彰、奥村俊彦、川北園美、他	Mechanics of Advanced Materials and structures
Manufacturing and aerodynamic properties of morphing wings for long-range flight UAVs	片桐一彰、朴 忠植、川北園美、他	Proceedings of the 2022 Asia-Pacific International Symposium on Aerospace Technology
Direct observation of bubble generation processes inside a molten pool during laser cladding	田中慶吾、山口拓人	Surface & Coatings Technology
Porosity reduction in WC-12Co laser cladding by aluminum addition	山口拓人、田中慶吾、萩野秀樹	International Journal of Refractory Metals and Hard Materials
Combined factors for enhanced high-temperature strength of Al-Mn-Cr heat-resistant alloy fabricated using laser-based powder bed fusion	木村貴広、尾崎友厚、中本貴之、三木隆生、他	Materials Characterization
Optimization of CFRP skeletal structure of morphing wings and manufacturing by electrodeposition resin molding method	片桐一彰、朴 忠植、川北園美、他	Proceedings of AIAA Science and Technology Forum 2023
Fabrication of a strong and ductile CuCrZr alloy using laser powder bed fusion	木村貴広、中本貴之、他	Additive Manufacturing Letters
Self-support topology optimization considering distortion and overheating for metal additive manufacturing	三木隆生	Computer Methods in Applied Mechanics and Engineering
フーリエ変換を用いた旅客機の受注推移における周期性の分析	片桐一彰、他	日本実験力学会論文集
機械学習を用いた知能化スライドモーション制御によるインパクト成形での不良率の低減	四宮徳章、坪井瑞記、喜多俊輔、安木誠一	日本塑性加工学会論文誌「塑性と加工」

【金属材料研究部】（6件）

題目	発表者名	掲載誌名
Fabrication of carbon fibre preform with water glass binder and infiltration of aluminium alloy melt by squeeze casting	松室光昭、岡田哲周、他 ※両センターの共著	International Journal of Cast Metals Research
異なる結晶粒径をもつ超微細粒鉄の水素脆化機構	岩岡秀明、他	鉄と鋼
Fe-P-C-Ag液体分離金属ガラスの合金設計と凝固組織	松室光昭、武村 守、他	粉体および粉末冶金 (Journal of the Japan Society of Powder and Powder Metallurgy)
Effect of internal pores on fatigue properties in selective laser melted AlSi10Mg alloy	平田智丈、中本貴之、木村貴広	Materials Transactions
Effect of Gallium Addition on High-temperature Deformation Behavior of Tin	濱田真行	スマートプロセス学会誌
Microstructural Evolution and Distributions of Grain Boundary in SPD Processed Al-3 mass%Mg Alloy	田中 努、平田智丈、他	Materials Transactions

【金属表面処理研究部】（1件）

題目	発表者名	掲載誌名
Application of Non-Invasive Polarization Resistance Method to Specimens with Deep Cover Concrete	左藤真市、他	76th RILEM Annual Week 2022 and ICRCS 2022(Kyoto)

【電子・機械システム研究部】（5件）

題目	発表者名	掲載誌名
Magnetization controlled by crystallization in soft magnetic Fe-Si-B-P-Cu alloys	山田義春、他	MICROSCOPY (継続前誌:Journal of Electron Microscopy)
Sound Source Localization Inside a Structure Under Semi-supervised Conditions	喜多俊輔、他	IEEE Transactions on Audio, Speech, and Language Processing
Enhanced Performance on Piezoelectric MEMS Vibration Energy Harvester by Dynamic Magnifier under Impulsive Force	村上修一、他	Applied Physics Letters
Optimal design of compliant displacement magnification mechanisms using stress-constrained topology optimization based on effective energy	宮島 健、他	Finite Elements in Analysis and Design
圧電型振動発電デバイスの開発	村上修一、佐藤和郎、金岡祐介、津田和城、他	電気材料技術雑誌

【製品信頼性研究部】（6件）

題目	発表者名	掲載誌名
Influence of an external electric field on the rupture force of decane, 4-decanone, and dicumyl peroxide molecules: Computational insight	岩田晋弥、他	Materials Today Communications
風速の予見情報を用いた浮体式洋上風車の個別ブレードピッチ角制御	津屋朋花、他	電気学会論文誌C(電子・情報・システム部門誌)
緩衝材を介した衝撃波形と衝撃試験の衝撃波形における製品内部への加速度応答の比較	堀口翔伍、津田和城、細山 亮	日本包装学会誌
Electric Field and Temperature Characteristics of Accumulated Charge Amount in Several Polymeric Insulating Materials Using Q(t) Method and Quantum Chemical Calculation	岩田晋弥、他	2022 IEEE Conference on Electrical Insulation and Dielectric Phenomena
Verification of Interpretability of Phase-resolved Partial Discharge using a CNN with SHAP	木谷亮太、岩田晋弥	IEEE Access
荷台振動の簡易加速度PSD推定手法の精度検証	堀口翔伍、津田和城、細山 亮、他	日本包装学会誌

【応用材料化学研究部】（5件）

題目	発表者名	掲載誌名
Laser butt joining of Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> ceramic plates metallized by friction stir welding	園村浩介、片桐一彰、山口拓人、田中慶吾、尾崎友厚、長谷川泰則、田中 努、垣辻 篤	Ceramics International
Synthesis of aromatic polyamide-silica composite particles and the effect of incorporating silane coupling agent	吉岡弥生、永廣卓哉	e-Journal of Surface Science and Nanotechnology
Lithium-compound-coated graphite as an anode material for all-solid-state lithium batteries	園村浩介	Solid State Ionics
摩擦攪拌によるAl <sub>2</sub> O <sub>3</sub> およびAlN基板上でのCu膜の形成(Cu Film Formation on Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> and AlN Substrates by Friction Stirring)	園村浩介、尾崎友厚、片桐一彰、長谷川泰則、田中 努、垣辻 篤	Mate 2023 29th Symposium on "Microjoining and Assembly Technology in Electronics" 第29回エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術シンポジウム プロシーディング
Invar alloy metallization of Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> substrate by friction stirring	園村浩介、尾崎友厚、片桐一彰、長谷川泰則、田中 努、垣辻 篤	Ceramics International



【高分子機能材料研究部】（2件）

題目	発表者名	掲載誌名
Development of Degradable Pressure-sensitive Adhesives on UV and Ultrasound Irradiation	舘 秀樹、他	2022 UV & EB Technical Conference Proceedings
Molecular Insight into the Ionic Conduction of Quaternary Ammonium and Phosphonium Cation-Based Ionic Liquids Using Dielectric and Spectroscopy Analyses	井上陽太郎、他	The Journal of Physical Chemistry B

【有機材料研究部】（3件）

題目	発表者名	掲載誌名
還元糖による羊毛の着色－ポリアリルアミンによる前処理の効果－	大江 猛、吉村由利香	Journal of Fiber Science and Technology, 2022 (78) 96
Pd-Mediated Light-Controlled Living Radical Polymerization of Methyl Acrylate	隅野修平、他	Bulletin of the Chemical Society of Japan, 2022 (95(11)) 1532
グリコール改質リグニンによるフェノール樹脂の高性能化	木村 肇、米川盛生、他	ネットワークポリマー論文集, 2023 (44) 76

【生物・生活材料研究部】（9件）

題目	発表者名	掲載誌名
Deracemization of 1-phenylethanols in a one-pot process combining Mn-driven oxidation with enzymatic reduction utilizing a compartmentalization technique	佐藤博文、渡辺 嘉、桐生高明、川野真太郎、静間基博、他	RSC Advances, 2022 (12) 10619
磁場勾配 NMR による乳化状態の評価	小野大助、静間基博、佐藤博文、川野真太郎、他	科学と工業, 2022 (96) 111
Advances in characterization of triacylglycerols: Expansion of materials used in Joint JOCS/AOCS Official Method Ch 3a-19	渡辺 嘉、他	J Am Oil Chem Soc, 2022 (99) 535
Chiral Transcription from Chiral Au Nanowires to Self-Assembled Monolayers of Achiral Azobenzene Derivatives	中川 充、他	Bulletin of the Chemical Society of Japan, 2022 (95) 1006
Improvements in extraction yield by solid phase lipid extraction from liquid infant formula and human milk, and the fatty acid distribution in milk TAG analyzed by joint JOCS/AOCS Official method Ch 3a-19	渡辺 嘉、他	Frontiers in Nutrition, section Nutrition and Food Science Technology, 2022 (9) 970837
A Highly Conductive n-Type Coordination Complex with Thieno[3,2-b]thiophene Units: Facile Synthesis, Orientation, and Thermoelectric Properties	川野真太郎、他	Journal of the American Chemical Society, 2022 (144) 18744
Photo- and thermo-responsive supramolecular polymer networks via in situ polymerization using homoternary macrocyclic host with coumarin monomers in water	川野真太郎、佐藤博文、静間基博、他	Polymer Chemistry, 2022 (13) 5820

Production of a selective antibacterial fatty acid against <i>Staphylococcus aureus</i> by <i>Bifidobacterium</i> strains	永尾寿浩、他	Microbiome Res. Rep., 2023 (2) 4
Amidoamine Oxide Surfactants as Low-Molecular-Weight Hydrogelators: Effect of Methylene Chain Length on Aggregate Structure and Rheological Behavior	懸橋理枝、東海直治、中川 充、他	Gels, 2023 (9) 261

【電子材料研究部】(21件)

題目	発表者名	掲載誌名
Photoelectrochemical Fabrication of CuO-Cu <sub>2</sub> O Nanocomposite Semiconductors by High-Frequency Potential-Switching in Copper(II)-Tartrate Complex Aqueous Solution and the Energy Band Structures	品川 勉、他	J. Electrochem. Soc., 2022 (170) 032505
Crystal structure of N-(1H-indol-2-ylmethylidene)-4-methoxyaniline	柏木行康、他	Acta Crystallographica, 2022 (E78) 449
Structural and Magnetic Characteristics of Hematite and Magnetite Films Prepared by Electrodeposition and Heating	品川 勉、他	J. Electrochem. Soc., 2022 (169) 042501
Electrochemically Fabricated SrGa <sub>2</sub> S <sub>4</sub> :Eu/ZnO-Vertical Nanowire Bilayer Scintillator for X-ray Imaging	中村優志、渡瀬星児、他	Journal of The Electrochemical Society, 2022 (169(4)) 42507
Synthesis and crystal structure of anti-10-butyl-10,11,22,23-tetra-hydro-9H,21H-5,8:15,12-bis-(metheno)[1,5,11]tri-aza-cyclo-hexa-decino[1,16-a:5,6-a']di-indole	柏木行康、他	Acta Crystallographica, 2022 (E78) 477
Performance improvement of nanoporous Si composite anodes in all-solid-state lithium-ion batteries by using acetylene black as a conductive additive	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	Electrochemistry Communications, 2022 (138) 107288
Room-temperature coalescence of Pd nanoparticles with sacrificial templates and sintering agents, and their catalytic activities in the Suzuki coupling reaction	渡辺 充、玉井聡行、小林 靖之、他	RSC Adv., 2022 (12) 14535
Near-Infrared Absorbing Molecule Based on Triphenylamine Radical Cation with Extended Homoaryl $\pi$ -System	柏木行康、他	Colorants, 2022 (1) 226
Improving the hydrophobicity/oleophobicity of polyethylene terephthalate fibrous materials using electron beam-induced graft polymerization with 2-(perfluorohexyl)ethyl acrylate monomer and alkyl acrylate monomer	小林靖之、他	J. Appl. Polym. Sci., 2022 (139) e52717
Novel Ca and Ca-Li intercalated B/C and B/C/N materials with layered structures	石川弘通、他	Bulletin of the Chemical Society of Japan, 2022 (95) 1453

Single-Orientation Nanoporous NiO Films: Spontaneous Evolution from Dense Low-Crystalline Ni(OH) <sub>x</sub> Films	品川 勉、千金正也、高橋雅也	Cryst. Growth Des., 2022 (22) 4122
Estimation of uniformity in Schottky contacts between printed Ni electrode and n-GaN by scanning internal photoemission microscopy	柏木行康、玉井聡行、他	Japanese Journal of Applied Physics, 2022 (61) 086506
Substituent Control of Near-Infrared Absorption of Triphenylamine Radical Cation	柏木行康、他	Colorants, 2022 (1) 354
High Cycle Stability of Nanoporous Si Composites in All-solid-state Lithium-ion Batteries	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	Journal of The Electrochemical Society, 2022 (169) 080502
Template-free formation of oriented oxide nanowalls via topotactic-like pseudomorphic transformation: [110]-MgO(111) nanowall arrays	品川 勉、他	Mater. Adv., 2022 (3) 7257
Oriented growth of stacking α-cobalt hydroxide salt continuous films and their topotactic-like transformation to oriented mesoporous films of Co <sub>3</sub> O <sub>4</sub> and CoO	品川 勉、他	Nanoscale Adv., 2022 (5) 96
Improvement of Solid photoluminescence of Tridentate Schiff base Pt(II) foldamer by Hybridizing Poly (4-vinylpyridine)	中村優志、静間基博、渡瀬星児、他	European Journal of Inorganic Chemistry, 2022 (36) e202200544
Fabrication and analysis of Mg <sub>3</sub> Bi <sub>2</sub> thin films by post annealing Mg/Bi bilayer thin films	谷 淳一、石川弘通	Materials Letters, 2023 (331) 133460
Photocatalytic water splitting on the CuInS <sub>2</sub> photoelectrodes: Effects of co-electrodeposition mechanisms on the photoelectrochemical properties	高橋雅也、他	Catalysis Today, 2023 (410) 302
Photocatalytic water splitting on Cu <sub>2</sub> SnS <sub>3</sub> photoelectrode: effects of Cu/Sn composite ratio on the photoelectrochemical performance	高橋雅也、他	Catalysis Today, 2023 (411-412) 113820
Fabrication of Cu <sub>2</sub> ZnSnS <sub>4</sub> (CZTS) by co-electrodeposition of Cu-Zn-Sn alloys, and effect of chemical composition of CZTS on their photoelectrochemical water splitting	高橋雅也、他	Results in Chemistry, 2023 (3) 100900

【物質・材料研究部】（12件）

題目	発表者名	掲載誌名
純アルミニウムとCFRPの摩擦攪拌接合におけるシランカップリング処理の影響	長岡 亨、平野 寛、木元慶久、武内 孝、山田浩二、他	軽金属溶接, 2022 (60) 138
ポリスチレン射出成形品のエンタルピー緩和に伴う非晶構造変化と耐熱性の関係	埜 幸作、山田浩二、東 青史、籠 恵太郎、桑城志帆、平野 寛、他	日本レオロジー学会誌, 2022 (50) 181
レーザーラマン分光法を用いたポリスチレン射出成形品の分子配向解析	埜 幸作、山田浩二、東 青史、籠恵太郎、他	プラスチック成形加工学会誌「成形加工」, 2022 (34) 183
Fabrication of carbon fibre preform with water-glass binder and infiltration of aluminium alloy melt by squeeze casting	松室光昭、岡田哲周、他 ※両センターの共著	International Journal of Cast Metals Research, 2022 (35) 24
Enhanced strength-ductility combination in the cold-rolled spark plasma sintered pure aluminium by FSP	長岡 亨、他	Materials Characterization, 2022 (188) 111914
Influence of the number of FSP passes on the strength-ductility synergy of cold-rolled spark plasma sintered pure aluminum	長岡 亨、他	Journal of Manufacturing Processes, 2022 (79) 296
窒化ホウ素粒子複合エポキシ樹脂の熱伝導率に及ぼすシランカップリング剤修飾の影響	岡田哲周、門多丈治、平野 寛、他	科学と工業, 2022 (96) 275
片状黒鉛鋳鉄の組織と振動減衰能に及ぼすアルミニウム添加と熱処理の影響	渡辺博行、岩崎真也、他	日本機械学会論文集, 2022 (88) 22
ダイヤモンド-50%クロムおよびダイヤモンド50%ボロン混合体中のSPS成形過程における炭化物形成	水内 潔、田中基博、山田信司、武内 孝、木元慶久、小林靖之	科学と工業, 2022 (96) 315
通電焼結を応用した金属基複合材料の高機能化	水内 潔	粉体および粉末冶金, 2022 (69) 441
Processing of Mg-Ca/tricalcium phosphate composites and their electrochemical properties in a cell culture medium	渡辺博行、他	Materialia, 2023 (27) 101683
Synthesis of Ethylene/Isoprene Copolymers Containing Cyclopentane/Cyclohexane Units as Unique Elastomers by Half-Titanocene Catalysts	門多丈治、平野 寛、他	Macromolecules, 2023 (56(3)) 899

【環境技術研究部】(11件)

題目	発表者名	掲載誌名
Graphitic carbon materials with various nanostructures decorated with Fe-N-C catalytically active sites for air electrodes	丸山 純、丸山翔平、他	Electrocatalysis, 2022 (13) 219
Bottom-up Synthesis of 2D Layered High-Entropy Transition Metal Hydroxides	丸山 純、他	Nanoscale Advances, 2022 (4) 2468
Incoherent optical phase conjugation	西崎陽平、他	Applied Optics, 2022 (61) 5532
Facile synthesis of templated activated carbon from cellulose nanofibers and MgO nanoparticles via integrated carbonization-activation method as an eco-friendly supercapacitor	丸山 純、他	Electrochemistry, 2022 (90) 077004
Single-shot blind deconvolution with coded aperture	西崎陽平、他	Applied Optics, 2022 (61) 6408
Porosity-induced improvement in KOH activation of chitin nanofiber-based porous carbon leading to ultrahigh specific capacitance	丸山 純、他	ChemSusChem, 2022 (15) e202200932
Functional analysis of the N-terminal region of acetylxylan esterase from <i>Caldanaerobacter subterraneus</i> subsp. <i>tengcongensis</i>	森芳邦彦、大本貴士、他	FEBS Open Bio, 2022 (12(10)) 1875
Coherent diffraction imaging through shift-invariant scattering	西崎陽平、他	Optical Review, 2022 (29) 504
Bimetallic ordered carbonaceous frameworks from Co- and Cu-porphyrin bimolecular crystals	丸山 純、他	Carbon, 2023 (201) 338
Oxygen Evolution Reaction on an Fe-N-C Catalyst Model in Water-in-Salt Electrolytes	丸山 純、丸山翔平、澁谷節子、他	The Journal of Physical Chemistry C, 2023 (127) 1855
Synthesis and electrocatalysis of ordered carbonaceous frameworks from Ni porphyrin with four ethynyl groups	丸山 純、他	Catalysis Today, 2023 (411-412) 113830

## 1. 関西広域連合との連携事業

	日程	名称	会場
1	4.11.11	産業技術支援フェア in KANSAI 2022 ※別途eパネル展示 11.4～12.9、WEB講演会(ライブ配信) 11.11、WEB講演会(オンデマンド録画配信)ライブ配信後～12.9	大阪産業創造館およびオンライン開催
2	4.12.8	グリーン・イノベーション研究成果企業化促進フォーラム	大阪工業大学 梅田キャンパス OIT梅田タワー常翔ホール

## 2. 産業技術連携推進会議との連携事業

	日程	名称	会場
1	4.6.28	第19回 産総研・産技連 LS-BT合同研究発表会（2022年） 産技連 ライフサイエンス部会 バイオテクノロジー分科会/ 研究成果・実用化事例発表会	WEB開催
2	4.7.11	全国食品関係試験研究場所長会 令和4年度第一回臨時総会（メール総会）	メール総会
3	4.10.13～14	産業技術連携推進会議製造プロセス部会第28回表面技術分科会	愛知県技術開発交流センター
4	4.11.1	産業技術連携推進会議 近畿地域部会「食品・バイオ分科会」令和4年度(2022年度)分科会会議	WEB開催
5	4.11.7	産業技術連携推進会議近畿地域部会 食品・バイオ分科会 近畿日本酒研究会	WEB、産総研関西センター（ハイブリッド開催）
6	4.12.8	産業技術連携推進会議知的基盤部会計測分科会第53回温度・熱研究会	和歌山ビッグ愛 + WEB開催
7	4.12.15	産業技術連携推進会議知的基盤部会分析分科会2022年度分析分科会年会、第65回分析技術共同研究検討会、第54回分析技術討論会	宝山ホール（鹿児島県文化センター） +WEB開催
8	5.2.9	全国食品関係試験研究場所長会 令和4年度 定期総会	つくば国際会議場
9	5.2.9	全国食品関係試験研究場所長会 令和4年度 食品試験研究推進会議	つくば国際会議場

## 3. 大学等との連携事業

	日程	名称	連携機関	会場
1	4.7.22	見学	森之宮センター	神戸女学院大学

## 4. 行政機関・金融機関等との連携

	日程	名称	連携機関	会場
1	4/14	視察	大阪市経済戦略局	森之宮センター
2	4.4.21	見学会（大阪信用金庫取引企業対象）	大阪信用金庫	和泉センター
3	4/22	視察	府商工労働部次長 中小企業支援室長	和泉センター 森之宮センター
4	4.5.24	九条支店取引先企業 勉強会	大阪信用金庫	大阪信用金庫 九条支店
5	4.6.7～8	第10回大阪府内信用金庫ビジネスマッチングフェア2022	大阪信用金庫	マイドームおおさか
6	4.6.22	見学会（大阪信用金庫取引企業対象）	大阪信用金庫	和泉センター
7	6/30	見学	大阪科学技術センター ATAC	森之宮センター
8	4.7.6	見学会（大阪信用金庫職員対象）	大阪信用金庫	和泉センター
9	4.8.9	令和4年度 令和4年度 機械・金属分野中堅人材育成コース 「鋼の熱処理～組織と特性～」	東大阪市ものづくり開発研究会 東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター
10	9/1	視察	大阪経済戦略局	森之宮センター
11	4.9.7	見学会（大阪信用金庫職員対象）	大阪信用金庫	和泉センター
12	4.9.13	令和4年度 令和4年度 機械・金属分野中堅人材育成コース 「鋼の表面処理～表面硬化処理」	東大阪市ものづくり開発研究会 東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター
13	4.9.26	ものづくりセミナー 「めっきの基礎とめっき加工のポイント解説セミナー」	八尾商工会議所	八尾商工会議所
14	4.10.11	令和4年度 令和4年度 機械・金属分野中堅人材育成コース 「軽金属」	東大阪市ものづくり開発研究会 東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター
15	4.10.18	大阪産業技術研究所見学ツアー	公益財団法人堺市産業振興センター	和泉センター
16	4.10.12	見学会（大阪信用金庫取引企業対象）	大阪信用金庫	和泉センター
17	4.10.18	大阪産業技術研究所見学ツアー	公益財団法人堺市産業振興センター	和泉センター
18	4.10.21	令和4年度産業技術セミナー 「アーク溶接技術～基礎と最新の研究動向～」	公益財団法人堺市産業振興センター	公益財団法人堺市産業振興センター
19	4.11.4、7、 18、25	令和4年 ものづくり大学校 「腐食防食技術の基礎 ～事例を交えて～」	東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター
20	4.11.8	見学会（大阪信用金庫職員対象）	大阪信用金庫	和泉センター
21	4.11.8	令和4年度 令和4年度 機械・金属分野中堅人材育成コース 「金属の破壊とその対策Ⅰ」	東大阪市ものづくり開発研究会 東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター
22	4.11.15	見学会（大阪信用金庫職員対象）	大阪信用金庫	和泉センター
23	4.11.22	令和4年度産業技術セミナー 「レーザー溶接技術 ～基礎と応用事例～」	公益財団法人堺市産業振興センター	公益財団法人堺市産業振興センター
24	4.12.6	見学会（大阪信用金庫取引企業対象）	大阪信用金庫	和泉センター
25	4.12.13	令和4年度 令和4年度 機械・金属分野中堅人材育成コース 「金属の破壊とその対策Ⅱ」	東大阪市ものづくり開発研究会 東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター
26	4.12.16	令和4年度産業技術セミナー 「ろう付技術～基礎と応用事例～」	公益財団法人堺市産業振興センター	公益財団法人堺市産業振興センター
27	5.1.10	令和4年度 令和4年度 機械・金属分野中堅人材育成コース 「溶接技術」	東大阪市ものづくり開発研究会 東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター
28	5.1.17	見学会（大阪信用金庫職員対象）	大阪信用金庫	和泉センター
29	5.2.13	見学会（大阪信用金庫取引企業対象）	大阪信用金庫	和泉センター
30	5.2.14	見学会（大阪信用金庫職員対象）	大阪信用金庫	和泉センター
31	5.2.14	ものづくりセミナー 「金属材料」加工の条件やその方法について」	八尾商工会議所	八尾商工会議所
32	5.2.14	令和4年度 令和4年度 機械・金属分野中堅人材育成コース 「金属間化合物とセラミック」	東大阪市ものづくり開発研究会 東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター
33	5.3.8	ものづくりセミナー 「放電加工およびレーザー加工について」	八尾商工会議所	八尾商工会議所
34	4.3.14	課題解決型マッチングフェア	堺商工会議所、大阪信用金庫	堺商工会議所

令和4年度 大阪産業技術研究所×池田泉州銀行  
先進技術スタートアップ事業

本事業は平成23年度より(地独)大阪市立工業研究所で実施してきた「おおさかグリーンナノコンソーシアム探索研究課題」を(株)池田泉州銀行の協力を得て一新し、(地独)大阪産業技術研究所と(株)池田泉州銀行が地域のものづくり中小・中堅企業支援を行うもので、企業との共同研究開発において次世代を見据えた良質なテーマ発掘と円滑なスタートアップへ研究開発助成を行うことを目的とした。

研究開発助成テーマは「グリーン」「ナノ」あるいはこれらをベースとした「機能性材料」や「センサー」、また、「AI、IoT、ロボットの要素技術」などの新成長分野はもとより、「バイオ」「ヘルスケア」「農業」「先端ものづくりプロセス」など、次の時代に必要とされ、産業の核となる技術・テーマも広く対象とした。

＜令和4年度研究開発助成テーマ＞

	企業	テーマ	担当研究員	
			所属	氏名
1	F 社	非混合摩擦攪拌接合技術の高融点金属材料への応用	物質・材料研究部	○長岡 亨
2	U 社	金属製品上の刻印情報自動読み取り技術に関する研究	環境技術研究部	○北口勝久
3	D 社	新規重合性モノマーの合成とその硬化物物性	有機材料研究部	○中尾 秀一 三原 正稔 中井 猛夫 大塚 恵子
4	A 社	環境依存性のないグリップテープ表面のテクスチャー構造の研究開発	電子材料研究部 生物生活材料研究部	○池田 慎吾 小林 靖之 佐藤 博文
5	S 社	燃焼炎発生ラジカルによる難接着材の表面改質における接着信頼性改善	電子材料研究部	○小林 靖之



# 産業技術支援フェア in KANSAI 2022 開催報告書

2023 年 3 月 29 日

主催

国立研究開発法人産業技術総合研究所

地方独立行政法人大阪産業技術研究所

関西広域連合

公益財団法人大阪産業局

公益社団法人関西経済連合会

大阪商工会議所

一般社団法人関西経済同友会

## 謝辞

「産業技術支援フェア in KANSAI 2022」の開催にあたり、パネル展示にご協力をいただきました参加公設試各位、広報等によりご支援いただきました後援機関並びに協力機関他関係各位に厚く御礼申し上げます。

産業技術支援フェア in KANSAI 2022 主催者

## 1. 開催趣旨

大阪産業技術研究所をはじめとする関西圏の公設試と産業技術総合研究所が一堂に会し、環境、エネルギー、およびくらしに関わるモノづくりにおいて、SDGs に示されている様々な社会課題の解決に展開できる技術を提示し、参加者と共に考える場とする。さらに企業、産総研、および公設試から構成される関西発ネットワークに大きく発展させ、多彩な関西のモノづくり力を活かすことで、新しい時代を照らす斬新な価値を創生するとともに、社会課題の解決にスピーディに繋ぎ、日本の明るい未来の開拓を目指す。これは、大阪・関西万博～いのち輝く未来社会のデザイン～が目指している未来社会の実現にも大きく貢献するものである。

## 2. 開催概要

### (1) 日時

実地開催:	2022 年 11 月 11 日(金)10:00～16:30
パネル展示	第1部 10:00～11:30／第2部 13:00～14:30／第3部 15:00～16:30
講演会	12:55～15:05
オンライン開催:	2022 年 11 月 4 日(金)～12 月 9 日(金)
eパネル展示:	2022 年 11 月 4 日(金)～12 月 9 日(金)
Web 講演会:	2022 年 11 月 11 日(金)～12 月 9 日(金)
	※ライブ配信 11 月 11 日(金)12:55～15:05／終了後はオンデマンド配信

### (2) 会場

大阪産業創造館(大阪市中心区本町 1-4-5)

### (3) 開催形式

新型コロナウイルス感染状況を鑑み、実地開催とオンライン開催のハイブリッド方式とし、実地開催は会場定員の3分の2を上限とした(パネル展示:各部 200 名ずつ／講演会 70 名＋サテライト)。

#### (詳細)

参加登録:	産創館ウェブサイトより参加登録(第1部・第2部・第3部・オンラインのみ) ※講演会はパネル展示のオプション(先着順) ※参加登録者には専用ウェブサイト用 URL とパスワードを送付
eパネル展示:	専用ウェブサイトに掲載(会期中ダウンロード可能) ※出展者からの連絡を希望する場合は該当パネルにチェックを入れて送信
Web 講演会:	大阪産業創造館よりライブ配信(Microsoft Teams ライブイベント使用)
参加費:	無料

(4)主催

国立研究開発法人産業技術総合研究所  
地方独立行政法人大阪産業技術研究所  
関西広域連合  
公益財団法人大阪産業局  
公益社団法人関西経済連合会  
大阪商工会議所  
一般社団法人関西経済同友会

(5)参加公設試

<近畿経済産業局管内工業系公設試>

地方独立行政法人大阪産業技術研究所  
福井県工業技術センター  
滋賀県工業技術総合センター  
滋賀県東北部工業技術センター  
京都府中小企業技術センター  
地方独立行政法人京都市産業技術研究所  
兵庫県立工業技術センター  
奈良県産業振興総合センター  
和歌山県工業技術センター

<関西広域連合工業系公設試>

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター  
徳島県立工業技術センター

(6)協力

関西・共創の森

(7)後援

<行政機関>

経済産業省 近畿経済産業局

<支援機関等>

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 関西支部  
国立研究開発法人科学技術振興機構  
独立行政法人製品評価技術基盤機構  
独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部

独立行政法人工業所有権情報・研修館 近畿統括本部

独立行政法人日本貿易振興機構 大阪本部

一般財団法人日本規格協会

公益財団法人新産業創造研究機構

公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

一般財団法人大阪科学技術センター

#### <プロジェクト等>

関西 SDGs プラットフォーム

公益財団法人 2025年日本国際博覧会協会

関西イノベーションイニシアティブ

#### <金融機関>

株式会社りそな銀行

株式会社池田泉州銀行

大阪信用金庫

### 3. 開催経緯

2019年7月16日、産総研と大阪技術研の主催の下、関西圏の公設試が一堂に会する「産業技術支援フェア in KANSAI」を開催し、531名（関係機関を含む）の参加を得た。この成果を受けて、関西広域連合から、産総研と大阪技術研に関西圏公的研究機関の協カイベントとして継続的な開催の要請があった。産総研と大阪技術研に、関西広域連合と関西経済三団体、および大阪産業局が主催に加わり、継続開催することになった。新型コロナウイルス感染症の流行拡大により、2020年はオンラインのみの開催となり、593名の参加登録があった。2021年は実地開催を再開することになったが、感染症対策から定員を半分以上に制限したため、オンライン開催とのハイブリッド方式とし、81名の会場参加および259名のオンライン参加登録があった。2022年も引き続きハイブリッド方式としたが、会場の定員制限を3分の2まで緩和した。

### 4. 開催内容

#### (1) eパネル展示

技術シーズ 63件

産業技術総合研究所	21件
大阪産業技術研究所	24件
福井県工業技術センター	2件
滋賀県工業技術総合センター	1件
滋賀県東北部工業技術センター	2件

京都府中小企業技術センター	2 件
京都市産業技術研究所	2 件
兵庫県立工業技術センター	2 件
奈良県産業振興総合センター	2 件
和歌山県工業技術センター	2 件
鳥取県産業技術センター	2 件
徳島県立工業技術センター	1 件

連携紹介 14 件

主催機関紹介 7 件

公設試紹介 10 件

計 94 件

※実地会場のパネル説明員は、前半奇数番号、後半偶数番号の入替制

## < パネル一覧 >

### A. 環境

A01 光による生分解性プラスチックの分解制御	【産総研】
A02 熱に強いプラスチック分解酵素を創る	【産総研】
A03 水系ポリマー材料を光で自由自在に制御	【産総研】
A04 樹脂の複合化で塗装なしでも耐候性を向上	【大阪】
A05 壊れにくい炭素繊維強化プラスチック	【福井】
A06 発光タンパク質とセルロースの複合化新素材	【産総研】
A07 未利用の植物バイオマスをリン資源に活用	【大阪】
A08 紫外域透過性を有する低融点ガラス	【産総研】
A09 3次元微細溝で保油性に優れた金型を実現	【大阪】
A10 湿式表面処理で汎用ステンレス鋼の高耐食化	【鳥取】
A11 低環境負荷めっき浴で耐変色・耐食性向上	【大阪】
A12 循環型ものづくりプロセスの構築	【産総研】
A13 ナノ多孔質電極による選択的イオン吸着	【産総研】
A14 構造物内部の音源を外表面の振動から探査	【大阪】
A15 現場にフィットする IoT システムの開発支援	【奈良】
A16 太陽光で発電するカーテン	【福井】
A17 FT-IR で光架橋反応をリアルタイム追跡	【大阪】
A18 ヘッドスペースGCで放出物を定量	【大阪】
A19 鋳造工程の「経験と勘」を数値化	【滋賀東北】
A20 LED サポートセンターにおける開発支援	【徳島】

### B. エネルギー

B01	新電池技術創作工房	【産総研】
B02	全固体電池高性能化のための新材料技術	【産総研】
B03	電池劣化の非破壊イメージングを実現	【産総研】
B04	リチウムイオン二次電池の研究開発を支援	【大阪】
B05	再エネを利用して高効率グリーンメタン製造	【産総研】
B06	熱電発電による熱・資源循環と SDGs	【産総研】
B07	地中熱ポテンシャルの「見える化」	【産総研】
B08	金属系放熱材料の高機能化を実現	【大阪】
B09	ダイヤモンド大型結晶とデバイス性能実証	【産総研】
B10	金属箔を挟んでセラミックスを強固に接合	【大阪】
B11	セラミックス高耐熱接合用 Si 基フィラー	【京都市】
B12	ろう付による鉄-アルミニウム接合技術	【大阪】
B13	レーザを用いた超硬合金の肉盛層形成技術	【大阪】
B14	高導電率・高強度の銅合金 3D 積層造形技術	【大阪】
B15	電気絶縁材料の劣化診断技術を高精度化	【大阪】
B16	電気刺激で簡単に剥がせる強粘着テープ	【大阪】
B17	フロー技術による効率的な光還元反応	【和歌山】

### C. 暮らし

C01	ウイルス対策の効果を簡便・安全に評価	【産総研】
C02	核酸吸着体で PCR 検査の前処理を簡便化	【大阪】
C03	医療・バイオ分析用の低吸着樹脂の製品化	【大阪】
C04	抗生物質代替バイオフィルム抑制物質の探索	【大阪】
C05	汎用機器で簡便に抗菌性を評価	【滋賀東北】
C06	タンパク質の濃度・純度の精密測定	【産総研】
C07	広い波長域で樹脂の劣化状態を把握	【京都府】
C08	熱硬化性樹脂の超耐熱化に成功	【大阪】
C09	金属／半導体界面の組成・電気特性を可視化	【大阪】
C10	密封パッケージの信頼性と製品寿命の評価	【産総研】
C11	高香気成分生産酵母の育種と製品化	【滋賀】
C12	奈良県産シャクヤクの花の機能性評価	【奈良】
C13	ウメ剪定枝を活用した燻製用チップ	【和歌山】
C14	冷凍ブロッコリーの弱点を克服しました	【鳥取】
C15	県産黒毛和牛の個体識別をスマート化	【兵庫】
C16	深層学習による工具摩耗判定システム	【大阪】
C17	深層学習で外観検査の高度自動化を実現	【大阪】
C18	テキスタイルのお手軽 AI 外観検査	【京都市】

C19	強撚綿糸で織物の表面凹凸を制御	【兵庫】
C20	ダイヤモンドライクカーボンで作る光学薄膜	【大阪】
C21	そっと見守って助けるエレクトロニクス	【産総研】
C22	残留性の高い有機フッ素化合物を高効率分解	【京都府】
C23	輸送振動調査の省力化を目指して	【大阪】
C24	活断層を知って内陸直下の地震に備える	【産総研】
C25	地下水の水質から地下深層の動きを探る	【産総研】
C26	くらしを支える地下水の「見える化」	【産総研】

#### S. 連携・機関紹介

S01	ゼロエミッション社会の実現に向けて	【産総研】
S02	健康長寿とバイオエコノミー社会を目指して	【産総研】
S03	人と共栄する情報・人間工学領域	【産総研】
S04	世界トップレベルの AI 計算基盤「ABCI」	【産総研】
S05	企業の製造プロセスの高度化を支援	【産総研】
S06	カーボンニュートラルの早期実現に向けて	【産総研】
S07	素材開発を DX 化しませんか？	【産総研】
S08	「機会」を産み出す「機械」を創る	【産総研】
S09	AI を活用した製造現場の加工条件最適化	【産総研】
S10	光技術でコンピュータを飛躍的に高性能化	【産総研】
S11	安全で豊かな社会を支える地質情報	【産総研】
S12	安全な生活や産業の高度化を支える計量標準	【産総研】
S13	ものづくり企業の DX 促進を目指して	【徳島】
S14	3D スキャナーで VR・AR データを作成	【滋賀】
S15	産業技術総合研究所	【産総研】
S16	大阪産業技術研究所	【大阪】
S17	福井県工業技術センター	【福井】
S18	滋賀県工業技術総合センター	【滋賀】
S19	滋賀県東北部工業技術センター	【滋賀東北】
S20	京都府中小企業技術センター	【京都府】
S21	京都市産業技術研究所	【京都市】
S22	兵庫県立工業技術センター	【兵庫】
S23	奈良県産業振興総合センター	【奈良】
S24	和歌山県工業技術センター	【和歌山】
S25	鳥取県産業技術センター	【鳥取】
S26	徳島県立工業技術センター	【徳島】
S27	大阪産業創造館	



S28 関西広域連合

S29 関西経済連合会

S30 大阪商工会議所

S31 関西経済同友会

## (2) 講演会

### <プログラム>

12:55～13:00 開会の挨拶

国立研究開発法人産業技術総合研究所 関西センター 所長 辰巳 国昭

13:00～13:30 「メタバースの産業への応用ーリアルバースへの期待ー」

(株)三菱総合研究所 先進技術センター 主席担当部長 中村 裕彦 氏

13:30～14:00 「ひとの力を高める人間拡張を、ものづくりに力を与えるサービス化で実装する」

(国研)産業技術総合研究所 人間拡張研究センター長 持丸 正明 氏

14:00～14:30 「社会実装が進むコミュニケーションロボット『RoBoHoN』」

シャープ(株) 通信事業本部 ソリューション事業推進部 課長 亀井 俊之 氏

14:30～15:00 「新しい社会でも、ものづくりを支える中小企業ネットワーク」

(株)ロダン 21 代表取締役社長 横田 久美子 氏

15:00～15:05 閉会の挨拶

地方独立行政法人大阪産業技術研究所 理事長 小林 哲彦

## 5. 開催結果

### (1) 参加者数

申込者数合計 524 名(第一部 63 名、第二部 60 名、第三部 82 名、オンラインのみ 319 名)

会場参加者 一般 152 名(第一部 52 名、第二部 42 名、第三部 58 名)

関係者 165 名(説明員・スタッフを含む)

#### オンライン参加者

講演会 Web 視聴者 のべ 142 名／同時最大視聴数 91 名

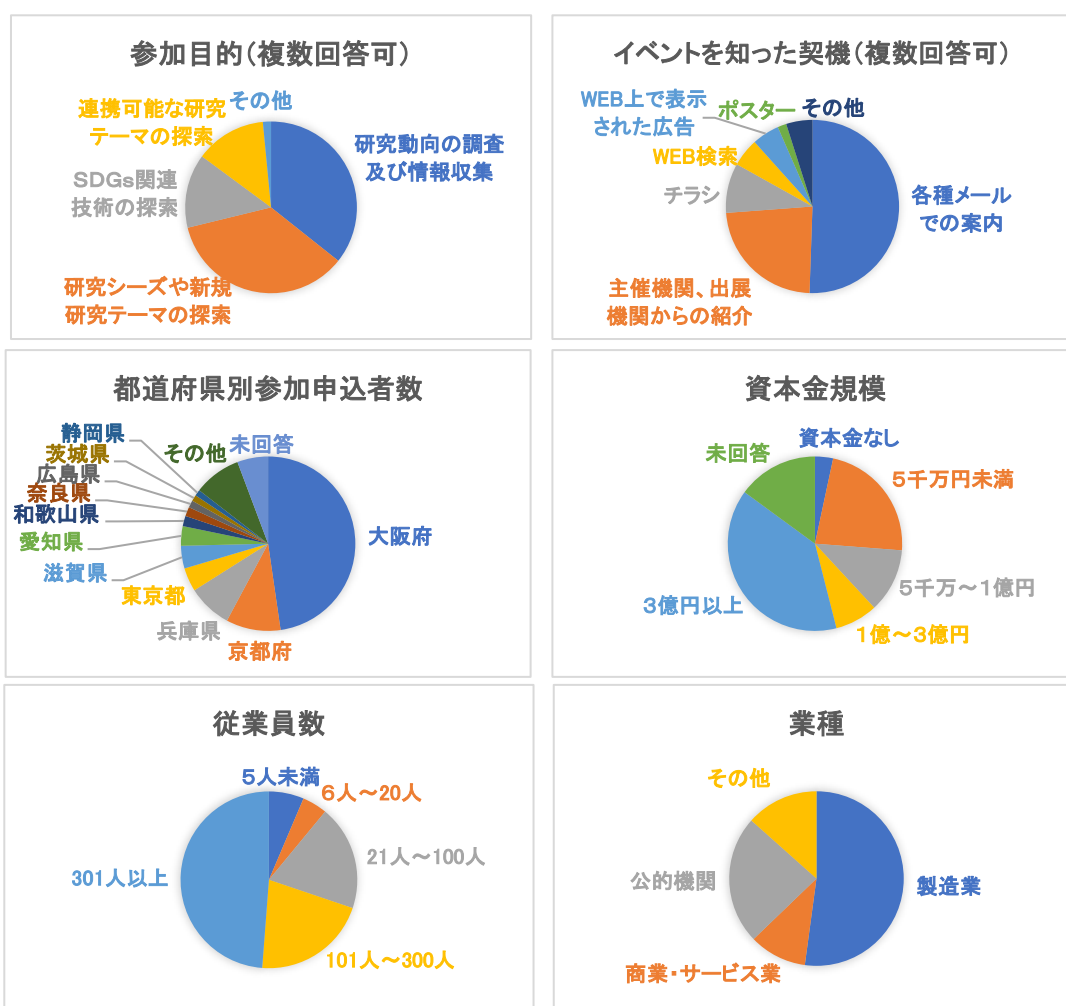
e パネルダウンロード数 3,418 件(168 名)

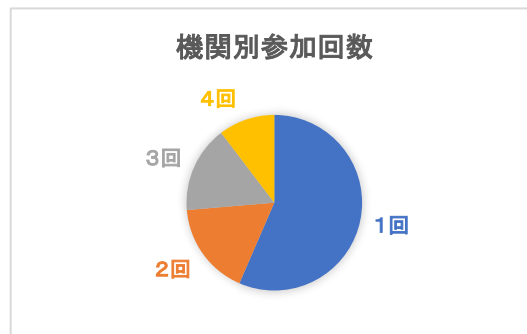
### (2) 参加者情報

参加登録情報およびアンケート結果に基づく(アンケート回答数 328／回答率 62.6%)

- ① 参加目的:「研究動向の調査及び情報収集」および「研究シーズ探索、研究シーズや新規研究テーマの探索」がほぼ同程度で、合わせると全体の7割であった。前回に比べると前者の比率が下がって、後者の比率が上がっている。

- ② イベントを知った契機：メルマガ等の「各種メール」が半数強で、「関係機関からの紹介」を加えると約4分の3となり、広報として有効な手段となっている。
- ③ 都道府県別：32 都府県からの参加登録があり、前回よりも増加している。大阪府が半分弱で、兵庫県及び京都府を加えると約3分の2を占めるなど、関西圏の府県からの割合が多い。
- ④ 所属機関：資本金3億円以上が約4割、従業員 300 人以上が約半分である。業種は製造業が約4割である一方、公的機関も約4分の1となっている。
- ⑤ 機関別参加回数：新規参加機関が6割弱で、残り4割強が複数回参加機関である。また、前3回のいずれかに参加した 636 機関のうち、今回も参加したのは約4分の1となっている。

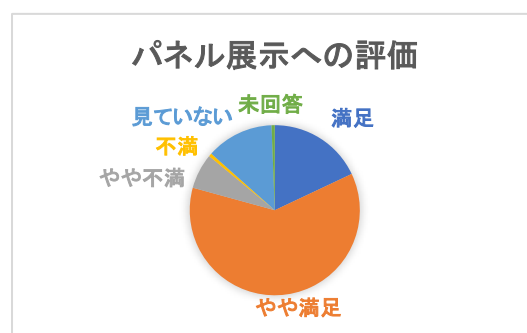


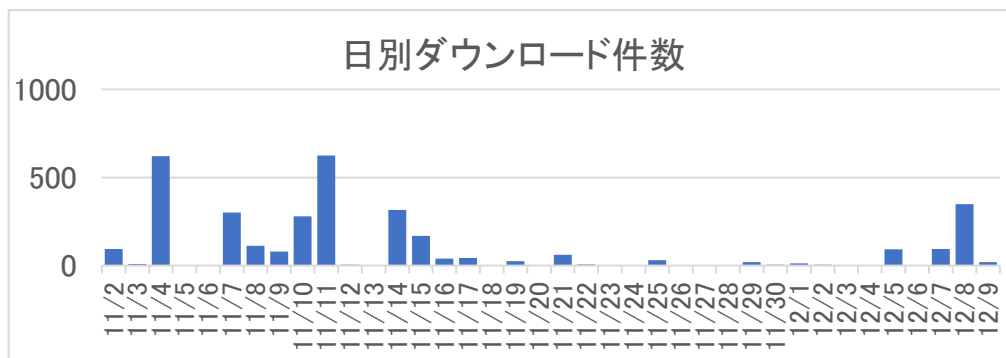


## (2) パネル展示について

アンケート結果およびダウンロード情報に基づく

- ① 評価:「満足」、「やや満足」で8割弱を占め、アンケート回答者の意見からも概ねパネル展示への評価は高かったと言える。アンケート回答では、幅広い最新情報が得られたことに満足する意見が多かった一方、さらに踏み込んだ内容を希望する意見もあった。また、感染症対策で説明員の担当時間を制限したため、説明員の不在に関する不満も見られた。
- ② ダウンロード数:ダウンロード件数は 3,418 件で、同一メールアドレスからの重複を除くと 3,126 件となり、前回の約2倍となっている。Web 講演会開催日(11/11)までの週が最も多く、その次の週がそれに続いているが、最終週にも一定数のダウンロードがあった。
- ③ テーマ別:ダウンロード数のトップ 10 を見ると、「A. 環境」および「B. エネルギー」のカテゴリの割合が比較的多くなっている。
- ④ 連絡希望:ダウンロード時に「出展者からの連絡を希望する」にチェックが入っていたのは 15 件(10 名/5 機関宛)であった。





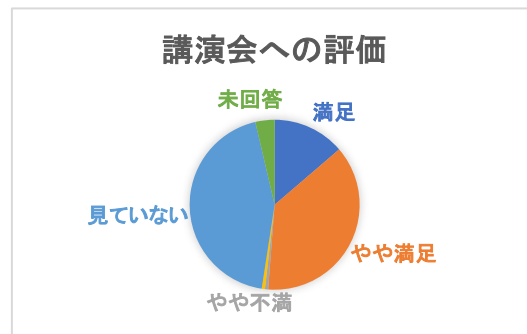
ダウンロード数トップ 10(重複を除いた実数)

タイトル	件数
A16 太陽光で発電するカーテン【福井】	70
A01 光による生分解性プラスチックの分解制御【産総研】	61
B02 全固体電池高性能化のための新材料技術【産総研】	54
A05 壊れにくい炭素繊維強化プラスチック【福井】	53
B06 熱電発電による熱・資源循環と SDGs【産総研】	52
A04 樹脂の複合化で塗装なしでも耐候性を向上【大阪】	50
B16 電気刺激で簡単に剥がせる強粘着テープ【大阪】	49
A03 水系ポリマー材料を光で自由自在に制御【産総研】	48
A02 熱に強いプラスチック分解酵素を創る【産総研】	47
B01 新電池技術創作工房【産総研】	47

### (3) 講演会について

アンケート結果および視聴者情報に基づく

- ① 評価：パネル会場参加者を増やしたため「見ていない」が4割強となったが、「見ていない」「未回答」を除くと、ほとんどの回答が「満足」または「やや満足」となっている。ただし、「スライドが小さい」「講演者の声が聞こえにくい」という意見もあった。
- ② 視聴者数：リアルタイム配信中ののべ視聴者数は 142 名で、同時最大視聴者数は 91 名で、前回より若干増えている。
- ③ 講演別：各講演の同時最大視聴者数は 75～91 名と、大きな違いはなかった。アンケート結果で「興味がある」という回答は、最初の講演が最も多かった。
- ④ オンデマンド配信：今回は「オンデマンド録画配信」を目立つよう案内したためか、「録画配信を希望する」というコメントは1件のみに止まった。



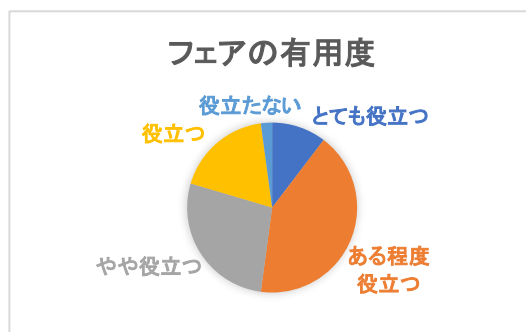
各講演のアンケートにて「興味あり」の件数

タイトル	件数
「メタバースの産業への応用ーリアルバースへの期待ー」 三菱総合研究所 中村 裕彦 氏	88
「ひとの力を高める人間拡張を、ものづくりに力を与えるサービス 化で実装する」産業技術総合研究所 持丸 正明 氏	55
「社会実装が進むコミュニケーションロボット『RoBoHoN』」 シャープ(株) 亀井 俊之 氏	76
「新しい社会でも、ものづくりを支える中小企業ネットワーク」 (株)ロダン 21 横田 久美子 氏	44
合計	263

#### (4)フェア全体について

アンケート結果および参加登録情報に基づく

- ① 評価: アンケート結果では、「満足」「やや満足」が9割近くを占めていた。コメントとして、公設試のシーズを幅広く知ることが出来て良かった、研究者に直接質問できて良かった、というのがあった。
- ② 開催形式: 展示品の拡充やパネルディスカッションなどパネル展示以外の実施、2日の開催などの要望があった。
- ③ その他: 内容が充実して興味深かったというコメントがみられる一方、期待する分野のテーマがなかったという意見もあった。また、パネル見学の時間が短いという意見も多かった。



## 6. 収支決算

### (1) 収入(機関別)

機関名	金額(円)
(国研)産業技術総合研究所	947,220
(地独)大阪産業技術研究所	1,454,414
関西広域連合	885,500
(公社)関西経済連合会	550,000
大阪商工会議所	277,678
合計	4,114,812

### (2) 支出(項目別)

項目	金額(円)	内訳(円)	支出機関
会場費	125,878		
パーティー		125,878	大阪商工会議所
広報費	1,148,139		
Web 広告		550,000	関西経済連合会
ターゲティング		521,139	大阪産業技術研究所
動画作成		77,000	大阪産業技術研究所
業務委託費	1,075,800		
特設サイト		885,500	関西広域連合
QR コード		190,300	大阪産業技術研究所
印刷費	1,353,935		
展示パネル		947,220	産業技術総合研究所
チラシ		214,335	大阪産業技術研究所
資料集		192,380	大阪産業技術研究所
講師関係費	151,800		
謝金		90,000	大阪商工会議所
交通費		61,800	大阪商工会議所
その他	259,260		
ノベルティ		257,400	大阪産業技術研究所
消耗品		1,860	大阪産業技術研究所
合計	4,114,812		

## 7. 総括

前回に続いて今回の「産業技術支援フェア in KANSAI 2022」も、実地でのパネル展示および講演会を 2022 年 11 月 11 日に開催し、e パネル展示(同 11 月 4 日～12 月 9 日)および講演会の Web 配信(同 11 月 11 日～12 月 9 日)も行うハイブリッド形式とした。

今回の申込者は、実地参加およびオンラインのみ参加を合わせて 524 名で、前回の 353 名から大幅に増え、完全オンライン開催であった前々回の 593 名に近くなった。企業関係の申込者は前々回および前回の約6割から増えて約7割となった一方、複数回参加している機関は4割強であった。今回は定員制限を緩和したため、会場参加者は一般 152 名となり、2019 年の参加者数(一般 361 名)の半数近くとなった。また、e パネルのダウンロード件数も、前回の2倍近くとなっている。フェア自体については、9割程度の参加者は「満足」「やや満足」であり、講演会会場での質問やパネル展示会場での議論も活発に行われるなど、参加者の満足は一定程度得られたと考えられる。

今後はより一層の連携に繋げるべく、フェアの魅力を最大化できるよう、アピールの方法を工夫したり、パネルのカテゴリーの見直しなど内容の検討を行なっていく。

以上

別紙

産業技術支援フェア in KANSAI 2022 主催者会議

(1)構成メンバー (\*:共同代表)

国立研究開発法人産業技術総合研究所

辰巳 国昭\*、栗山 信宏、谷垣 宣孝、杳野 由明、伊達 正和

地方独立行政法人大阪産業技術研究所

小林 哲彦\*、櫻井 芳昭、内村 英一郎、和田 眞昌、辻谷 由美子、  
渡辺 義人、宮崎 克彦

関西広域連合

野地 千晶、山本 昌広、鮎子田 真梨子

公益財団法人大阪産業局

江口 幸太、山内 由華

公益社団法人関西経済連合会

清水 立、樋口 昌子

大阪商工会議所

吉村 保範、篠崎 陸

一般社団法人関西経済同友会

香川 明彦

(2)会議開催記録(10月3日以外はWeb会議のみ)

第1回主催者会議	2022年4月18日(月)
第1回実行会議	2022年4月25日(月)
第2回主催者会議	2022年6月1日(水)
第3回主催者会議	2022年7月7日(木)
第4回主催者会議	2022年8月9日(火)
第5回主催者会議	2022年10月3日(月)※ハイブリッド開催(産創館+Web)
第2回実行会議	2022年10月3日(月)※ハイブリッド開催(産創館+Web)
第6回主催者会議	2022年11月4日(金)
第7回主催者会議	2022年12月27日(火)
第8回主催者会議	2023年3月28日(火)
第3回実行会議	2023年3月29日(水)

以上



## 第 23 回及び第 24 回 グリーンナノフォーラム

第 23 回グリーンナノフォーラムでは革新的な機能性材料の開発には、計算科学との融合・連携が重要となっており、それらを支援する新たなプラットフォームとプロジェクト参加企業の材料開発について情報発信した。第 24 回は日本各地での半導体関連の施策や投資の動きや、関連産業の今後の展望について講演をして頂きました。

## 第 23 回 グリーンナノフォーラム

日時（リアル会場&WEB 配信にて開催）：令和 4 年 9 月 22 日（木）13:30～16:05

参加人数：125 名

13:30～13:35 開会挨拶 大阪産業技術研究所 理事長 小林哲彦

13:35～14:00 来賓挨拶/政策紹介  
近畿経済産業局 地域経済部 地域経済課 イノベーション推進室長 山根 理 氏

14:00～14:50 【特別講演 1】  
「データ駆動手法がもたらす材料開発の革新と産学官連携」  
産業技術総合研究所機能材料コンピューテーショナルデザイン研究センター  
材料インフォマティクスチーム研究チーム長 三宅 隆 氏

15:00～15:50 【特別講演 2】  
東レにおけるデジタル材料設計の取組み  
東レ株式会社 先端材料研究所 北畑 雅弘 氏

15:50～16:00 【おおさかグリーンナノコンソーシアム紹介】  
大阪産業技術研究所 森之宮センター 研究管理監 千金正也

16:00～16:05 閉会挨拶 大阪産業技術研究所 森之宮センター長 小野大助

## 第 24 回 グリーンナノフォーラム

日時（リアルのみ開催）：令和 5 年 3 月 1 日（水）13:30～16:05

参加人数：84 名

13:30～13:35 開会挨拶 大阪産業技術研究所 理事長 小林哲彦

13:35～14:00 来賓挨拶/政策紹介  
近畿経済産業局 次世代産業・情報政策課 課長補佐 田中 宏明 氏

14:00～14:50 【基調講演 1】  
「DX を乗り越えたメタバース時代の電子デバイス産業における関西の役割」  
株式会社産業タイムズ社 代表取締役 会長 泉谷 渉 氏

15:00～15:50 【基調講演 2】  
「半導体産業復活に向けた産業連携」  
大阪大学産業科学研究所 フレキシブル 3D 実装協働研究所  
所長/特任教授 菅沼 克昭 氏

15:50～16:00 【おおさかグリーンナノコンソーシアム紹介】  
大阪産業技術研究所 森之宮センター 研究管理監 千金正也

16:00～16:05 閉会挨拶 大阪産業技術研究所 森之宮センター長 小野大助

## 大阪産業技術研究所－大阪公立大学の連携事業（令和４年度）

## 1. 概要

大阪の産業振興と地域社会の発展に貢献することを目的として、旧大阪府立産業技術総合研究所と大阪府立大学、旧大阪市立工業研究所と大阪市立大学包括連携協定を締結し、連携した取組みを実施していたが、両大学の統合及び大阪公立大学発足と同時に「産学官連携に関する協定」として、令和４年４月１日付で新たに締結した。

## 2. 協議会等の開催

- ①大阪公立大学産官学共同研究会の理事に水守副理事長が就任
- ②大阪公立大学産官学共同研究会理事会（6/27:オンライン開催）
- ③大阪公立大学産官学共同研究会総会（７月書面開催）

## 3. 連携事業の実施状況

## 3-1 人材育成

- ①ORIST 主催セミナー・ラボツアー10 件（公立大後援）
- ②森之宮センターの実習学生の教育・キャリア強化に向けた取組み
  - ・森之宮センターの実習学生に対して、大阪公立大の大学院入試制度を紹介した。
- ③大阪公立大の大学院教育・研究の強化、充実にに向けた取組み
  - ・共同研究を通して、大阪技術研において大阪公立大学生 2 名の研究指導及び人材育成を実施した。

## 3-2 共同研究

- ①共同研究 和泉センター14 件、森之宮センター4 件
- ②論文発表 和泉センター6 件、森之宮センター1 件
- ③大阪技術研の共同研究担当者の大阪公立大客員教授への就任 4 件
- ④大阪技術研の共同研究担当者の大阪公立大客員研究員への就任 1 件

## 3-3 企業支援

## ○企業支援の情報交換に向けた取組み

（和泉 C）大阪信用金庫から大阪公立大 URA センター（中百舌鳥キャンパス）に出向中のコーディネーターが、週 1 回大阪技術研和泉センターで執務し、技術相談案件を繋いでいる。

（森之宮 C）企画部と大阪公立大 URA センター（杉本キャンパス）間で、企業への情報提供及び各機関の研究者への橋渡しを円滑に実施した。

## 4. その他

## ○大阪公立大学仕事理解ワークショップ

Web にて大阪技術研の業務等を紹介した。（12/13 実施：視聴者 16 名）

以上

### 自主企画研究会における活動実績

(地独) 大阪産業技術研究所の研究成果の利用促進、情報収集及び提供、産学官連携の支援等の事業を行うことを目的として、以下の3つの研究会を実施した。

#### 1. 会員数と業務実績

研究会名		バイオ産業研究会	次世代光デバイス研究会	食品ユニバーサルデザイン研究会
会員数 (人)	企業	29	80	14
	大学・公設試等	13	6	3
	大阪技術研	19	14	5
	その他	7	3	1
	合計	68	103	23

\*食品ユニバーサルデザイン研究会については、講演会当日参加者数

#### 2. 開催した講演会・講習会・見学会

バイオ産業研究会	次世代光デバイス研究会	食品ユニバーサルデザイン研究会
<p>総会 令和4年11月4日、大阪産業技術研究所森之宮センターにおいて、対面で開催した。</p> <p>講演会 令和4年11月4日、大阪産業技術研究所森之宮センターにおいて、対面で講演会（演題4題）を開催した。演者を含めて48人の参加があった。</p> <p>幹事会 令和4年6月7日、および令和5年3月1日、オンライン形式で幹事会を開催し、講演会のテーマを審議した。</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大のため、講習会や講演会等は開催しなかった。</p>	<p>R5年3月23日 第8回食品ユニバーサルデザイン研究会講演会</p>

番号	機器名	主担当者研究部	更新/新規	契約金額 (税込み、円)
1	振動研磨機	金属材料研究部	新規	2,330,900
2	材料加工高速現象可視化装置	加工成形研究部	新規	4,972,000
3	ワークステーション	製品信頼性研究部	新規（複数台目）	4,180,000
4	低周波用アンテナ素子ホルダーUNIT	高分子機能材料研究部	改造/機能追加	2,114,530
5	マイクロ波ネットワークアナライザ	製品信頼性研究部	更新	24,189,000
6	ダイヤモンドワイヤーソー	製品信頼性研究部	新規	3,891,800
7	500Wファイバーレーザ加工システム	加工成形研究部	改造/機能追加	11,440,000
8	トポロジー最適化用大規模計算機	加工成形研究部	新規	3,285,260
9	凍結乾燥機	高分子機能材料研究部	新規（複数台目）	1,088,340
10	フォトマスク作製装置	電子・機械システム研究部	更新	55,000,000
11	赤外分光分析システム	高分子機能材料研究部	更新	34,485,000
12	マイクロフォーカスX線CT装置	加工成形研究部	更新	46,750,000
13	フィルム作製機	物質・材料研究部	新規	7,749,500
14	動的粘弾性測定装置	物質・材料研究部	新規	10,340,000
15	試験片金型	有機材料研究部	新規	1,375,000
16	高分子絶対分子量測定装置	物質・材料研究部	新規	53,900,000
17	充放電試験装置	電子材料研究部	新規	1,705,000
18	L B 膜作製装置	電子材料研究部	新規	1,760,000
19	切削加工機	物質・材料研究部	新規	14,740,000
20	高感度示差走査熱量測定（DSC）システム	生物・生活材料研究部	新規	17,996,000
21	円二色性分散計	環境技術研究部	新規	24,530,000
22	微小部X線結晶構造解析装置	電子材料研究部	更新	48,290,000
23	スチール製卓上フード	生物・生活材料研究部	新規	2,090,000
24	バイオハザード対策用クラスⅡキャビネット	生物・生活材料研究部	新規	2,073,500
25	大気非暴露型多元スパッタ成膜装置用DCスパッタガン	電子材料研究部	新規	4,400,000
26	万能材料試験機	有機材料研究部	新規	2,860,000
27	活性汚泥培養装置	環境技術研究部	更新	1,507,000
28	ワークステーション（静音ハイエンドHPCワークステーション）	電子材料研究部	新規	3,080,000
29	硬化性樹脂用射出成形機	有機材料研究部	新規	15,950,000
30	トリプル四重極型ガスクロマトグラフ質量分析計	有機材料研究部	新規	38,830,000
31	パルス通電加圧焼結装置	電子材料研究部	更新	21,670,000

## 職員研修一覧（令和4年度）

添付資料16

番号	開催日	研修名称	主催	備考
1	4月4日-4月12日	新規採用職員研修（共通）	法人経営本部	所内講義
2	4月12日-14日	新規採用職員研修（センター別）	法人経営本部 研究管理監（森）	所内講義
3	4月21日 4月26日	競争的研究費等の取扱に関する説明会	研究管理監（森）、企画部（森）	所内講義
4	5月9日	新規採用職員研修報告会	法人経営本部	—
5	5月12日	社会・組織人ビジネス研修	法人経営本部	3 研究機関合同集合研修
6	5月26日 5月30日	X線業務従事者研修	総務部（和）	DVD聴講
7	①6月20日-26日 ②2月14日-3月6日	コンプライアンス及び職員倫理にかかる研修	①総務部（和） ②総務部（森）	Eラーニング
8	7月5日	研究職向け専門研修	研究管理監（和） 研究管理主幹（和）	所内講義（森之宮Cへオンライン中継）
9	7月13日 7月26日	新主査・主任研究員研修	法人経営本部	所内講義
10	7月27日-28日	X線業務従事者研修	エックス線障害防止委員会（森）	所内講義
11	7月28日	科研費研修	業務推進部 企画部（森）	所内講義（森之宮Cへオンライン中継）
12	7月28日 8月5日	科学研究費助成事業応募説明会	企画部（森）	所内講義
13	8月4日	ミドルマネジメント研修	法人経営本部	オンライン研修 3 研究機関合同集合研修
14	9月7日-30日	競争的研究費の執行に関する研修	業務推進部	所内講義
15	9月22日	人事評価事例研修	総務部（和） 総務部（森）	外部講師による講義
16	9月27日	企業支援強化研修	顧客サービス部	所内講義（森之宮Cへオンライン中継）
17	10月6日	心肺蘇生法講習会	総務部（和）	所内講義・実習
18	10月6日	安全衛生研修	総務部（和）	所内講義
19	10月28日-1月31日	研究倫理研修	業務推進部 企画部（森）	Eラーニング
20	11月16日	安全衛生等に関する研修	安全衛生担当者（森）	所内講義
21	12月19日	メンタルヘルス（ラインケア）研修	総務部（和） 総務部（森）	所内講義（森之宮Cへオンライン中継）
22	1月19日	コミュニケーション研修	総務部（和）	外部講師による講義
23	2月2日	地独法人会計研修	法人経営本部	外部講師による講義 3 研究機関合同集合研修
24	2月10日	部長補佐・主幹研究員研修	法人経営本部	所内講義
25	2月10日	情報セキュリティ研修	顧客サービス部	所内講義
26	2月16日	知財研修	業務推進部 企画部（森）	所内講義（森之宮Cへオンライン中継）
27	3月20日～3月31日	情報セキュリティ研修	企画部（森）	Eラーニング

令和4年度受賞等一覧

添付資料17

	賞の名称	受賞者氏名	授与機関名	受賞月日	特記事項（受賞テーマ等）
1	日下賞	柴田 顕弘	公益社団法人日本鋳造工学会	4.5.21	超硬合金鑄ぐるみ材に関する研究開発
2	新技術・新製品賞	木村 貴広 中本 貴之	一般社団法人粉体粉末冶金協会	4.5.24	3D積層造形用高強度Al-Mg-Sc合金粉末の開発とその造形物の特性
3	第60回研究功績賞	水内潔	一般社団法人粉体粉末冶金協会	4.5.24	永年に渡って行った、「通電焼結を応用した金属基複合材料の高機能化」に関する一連の研究論文の内容が、極めて優秀であると評価され、粉体・粉末冶金に関する科学技術の研究に多大な功績があったと認められる。
4	第22回環境技術賞	川野真太郎	一般社団法人近畿化学協会	4.5.27	化学に関する研究・技術で地球環境との共存並びにその維持・改善を積極的に意識し、方向付けがなされた新技術・改良技術で工業的社会的学術的価値が明らかとなったものについて顕著な業績と認められたものに与えられる。
5	ポスター賞	桑城志帆	一般社団法人 プラスチック成形加工学会	4.6.16	第33回年次大会において 貴殿の一般ポスターセッションにおける研究発表は極めて優れたものであり ここにその功績をたたえ表彰します。
6	第32回型技術協会 —奨励賞—	柳田 大祐 中本 貴之 渡邊 幸司 南 久	一般社団法人型技術協会	4.6.23	金属積層造形（AM）電極による放電加工 —深リブ溝加工用電極の噴流穴形状の検討—
7	功績賞	大塚恵子	一般社団法人日本接着学会	4.6.23	日本接着学会において永年にわたりその発展に寄与するところきわめて大きいので表彰規定第三条により功績賞を贈呈する。
8	ベストポスター賞	桑城志帆 籠恵太郎 埤幸作 東青史 平野寛	一般社団法人日本接着学会	4.6.23	日本接着学会第60回年次大会、ポスター発表部門における貴殿らの発表は独創性、新規性かつ表現力において極めて優れたものと認められますので、ここに本年度ベストポスター賞を贈ります。
9	論文賞	柳田 大祐 中本 貴之 三木 隆生 木村 貴広 渡邊 幸司 南 久 内田 壮平	一般社団法人電気加工学会	4.6.24	金属積層造形（AM）電極による放電加工 —放電加工特性と深溝加工への適用—
10	基礎・材料・共通部門特別賞 論文 査読功労賞	岩田 晋弥	一般社団法人電気学会	4.9.14	電気学会基礎・材料・共通部門論文誌および共通英文論文誌の査読
11	学術奨励賞	舘 秀樹	合成樹脂工業協会	4.10.20	外部刺激に応答し分解反応を引き起こす高分子材料の開発
12	ベストポスター賞	桑城志帆	合成樹脂工業協会	4.10.20	第71回ネットワークポリマー講演討論会ポスター発表部門における貴殿らの発表は独創性新規性かつ表現力において極めて優れたものと認められますので、ここに本年度ベストポスター賞を贈ります。
13	BCSJ賞	隅野修平	公益社団法人日本化学会 欧文誌編集委員会	4.11.15	Bulletin of the Chemical Society of Japan 誌に掲載された論文に関して、BCSJ賞を受賞しました。 BCSJ賞はBCSJ誌に毎月刊行される論文の中から最も優れた論文（年間12編）に対して与えられるものです。
14	第60回全日本包装技術研究大会 優秀発表	細山 亮	公益社団法人日本包装技術協会	4.12.1	尖度応答スペクトルの提案と振動試験への応用
15	認定証	陶山 剛	産業技術連携推進会議 知的基盤部会 分析分科会	4.12.15	分析試料：カーボンブラックA 分析方法：レーザー解析・散乱、動的光散乱
16	認定証	懸橋理枝	産業技術連携推進会議 知的基盤部会 分析分科会	4.12.15	産業技術連携推進会議知的基盤部会分析分科会の第65回分析技術共同研究に参加し、共通試料（カーボンブラックA）の動的光散乱法による粒径分析結果が良好であったことに対する認定
17	優秀論文賞	木谷 亮太 岩田 晋弥	電気材料技術懇談会	5.1.11	エネルギー解放率に基づく電気絶縁材料劣化現象の駆動力推定
18	第62回防錆技術学校 優秀論文賞 および成績優秀賞	岩田 孝二	一般社団法人日本防錆技術協会	5.3.3	認定論文テーマ 「溶融亜鉛めっきの浸漬試験における水中のSiの影響」
19	第15回 関西支部貢献賞	村上 修一	公益社団法人応用物理学会 関西支部	5.3.13	MEMS技術による関西企業のセンサ開発支援と技術者育成

## 令和 4 年度和泉センターBCP 訓練実施概要

下記のとおり、BCP 訓練を実施した。

日時	令和 5 年 3 月 28 日（水） 13 : 30～15 : 45
概要	BCP 地震編の第 4 章「 1 .職員訓練の実施」に基づき、安否確認サービス 2 を活用した両センター共通および和泉センターの安否確認訓練等を実施する。
参加対象	安否確認サービス 2 に登録されている全職員
訓練内容	<p>○安否確認訓練（両センター）  （想定）勤務時間外（休日 13:30）に和泉センターおよび森之宮センターにおいて震度 6 弱以上の地震が発生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訓練用メール等を受信した職員は、内容に従い、各自安否情報、参集可否を返信</li> </ul> <p>○掲示板、メッセージ機能を活用した訓練（和泉センターのみ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総務班（総務部）が役員用メッセージ板立ち上げ（役員間での連絡機能確認）</li> <li>・ 全体掲示板機能により、模擬情報を配信（安否確認システムによる情報伝達手段を確認）</li> <li>・ 所属ごとのメッセージ板立ち上げ（コメント機能を活用し、部内で相互連絡を実施）</li> <li>・ 総務班（総務部）、情報班（企画部）が所全体の安否状況を確認</li> </ul>

## 令和4年度森之宮センターBCP 訓練実施概要

下記のとおり、森之宮センターにおいて BCP に関する安否確認訓練を実施しましたので報告します。

日時	令和4年11月9日（水）10時～10時30分
場所	森之宮センター全域
目的	定期の消防訓練に際し、新規に導入した安否確認システムを試行し、システムの利用の周知を図る。また、アンケートを実施して安否確認システムの利用状況を把握する。
参加対象	安否確認システム対象者全員(110名)
訓練内容	<p>【想定】 大阪市城東区で震度5の地震が発生した。</p> <p>【訓練】 「安否確認システム2」より設問フォーム付一斉メールを発送し、安否返信を行う。</p> <p>【アンケート】</p> <p>回答期間 11月10日～16日</p> <p>回答数 67名（110名中）</p> <p>設問 以下の8問とした。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 普段スマートフォンなど、メールを受け取れる端末を携帯しているか。</li> <li>2 安否確認システムにプライベートアドレスを登録しているか。</li> <li>3 今回の訓練時、安否確認のメールを受け取れたか。</li> <li>4 （安否確認のメールを受け取れた場合）返信したか。</li> <li>5 質問3で、受け取れなかった or わからなかった場合、その理由。</li> <li>6 質問4で、返信しなかった or 返信できなかった場合、その理由。</li> <li>7 （室長以上あて）各部門の回答状況を確認したか。</li> <li>8 安否確認システムの運用に関する質問・意見等</li> </ol> <p>結果まとめ</p> <p>安否確認メールを受け取ることができたすべての対象者が、返信を行ったことがわかった。一方、端末を常時携帯していない、あるいはプライベートアドレスを登録していない対象者が10%程度存在することが分かった。これらへの対応法を検討する必要性が認識できた。また、設問8への回答として、安否確認メールのタイトルをより緊急性を認識しやすい文言にするなど、改善が望ましいと考えられる点が明らかになった。寄せられた質問・意見等は和泉センターにも周知した。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>